

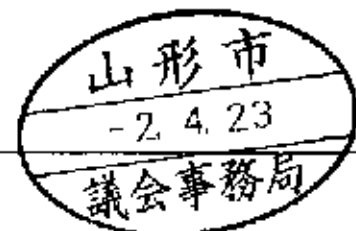
令和2年4月23日

山形市議会議員 様

議員名 佐藤 清徳 

令和1年度政務活動費収支報告について

山形市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項の規定により、  
別紙のとおり令和1年度政務活動費収支報告書を提出します。



## 令和1年度政務活動費収支報告書

議員名 佐藤 清徳

1 収入 政務活動費 1,100,000 円

2 支出

科 目	金 額	備 考
研究研修費	94,880	セミナー・研修に要する経費
調査旅費	355,822	視察研修に要する経費
広報広聴費	331,600	広報紙印刷・郵送費
要請・陳情活動費	0	
資料作成費	206,360	事務機器購入費
資料購入費	100,800	新聞・書籍購入費
人件費	0	
事務所費	0	
通信・交通費	23,315	携帯電話使用料
合 計	1,112,777	

3 残 額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

## 政務活動費支出報告書

支出番号NO.

研究研修費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出年月日	令和2年1月27日～令和2年2月4日 支出								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額				¥	6	2	5	8	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	別紙領収書・支払証明書参照								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
<p>支出内容</p> <p>2月4日～2月5日          文部科学省          ・新学習指導要領におけるプログラミング教育の充実について          ・新学習指導要領における外国語教育の充実について          ・学校における働き方改革と改正給特法について</p> <p>地方議員のためのリーダーシップセミナー          「令和新時代 どう生きる日本」「首長を唸らせる質問のコツ」          の研修に要する経費(交通費・宿泊費・など)</p>											
<p>【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。          ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。</p>											
<p>領収書別紙添付 (お土産の領収証原本は井上和行議員保管)</p>											

令和2年2月4日(火)～5日(水) 東京研修 行程表(案)

参加者(敬省略)

鈴木進議員/佐藤清徳議員/井上和行議員(計3名)


2月4日(火)

時刻	内容	備考1	備考2
11:45	山形駅集合		
12:08	山形駅発	つばさ140号	
新幹線			
14:48	東京駅着		
タクシー(東京駅-衆議院第一議員会館)			
15:20頃	議員会館到着	衆議院第一議員会館	
	研修① 文部科学省 飯) プログラミング教育について	衆議院第一議員会館	
	研修② 文部科学省 飯) 英語教育について	衆議院第一議員会館	
	研修③ 文部科学省 飯) 働き方改革について	衆議院第一議員会館	
タクシー(衆議院第一議員会館-宿泊施設)			
18:00頃	宿泊施設着	モンレ半蔵門	
タクシー			
18:30～	懇談会		

2月5日(水)

9:30	ホテル発		
徒歩			
10:30～12:00	研修④ 令和時代 どう生きる日本	アイオス永田町二階会議室 代田区永田町2-17-17	千
昼食(各自)			
13:00～15:00	研修⑤ 首長を唸らせる質問のこつ	アイオス永田町二階会議室 千代田区永田町2-17-17	
タクシー(衆議院第一議員会館-東京駅)			
16:00	東京駅発	つばさ145号	
新幹線			
18:42	山形駅着		
	解散		

## 旅費等支出計算書 兼 支払証明書

議員名	佐藤 清徳 
用務	文部科学省 : 新学習指導要領におけるプログラミング教育の充実について : 新学習指導要領における外国語教育の充実について : 学校における働き方改革と改正給特法について 地方議員のためのリーダーシップセミナー 「令和新時代 どう生きる日本」 「首長を唸らせる質問のコツ」
日程	令和2年2月4日～2月5日
視察先	衆議院第一議員会館 アイオス永田町 2階会議室
支出内訳	支出額合計 <span style="float:right">¥62,580 円</span>
	1 旅 費 <span style="float:right">¥61,500 円</span> 内訳
	令和1年11月26日 宿泊費・交通費 <span style="float:right">¥32,500</span> 研修費@15,000×2講座 <span style="float:right">¥30,000</span>
	朝食代(1泊分) <span style="float:right">¥1,000</span>
	小計 ¥61,500
	2 付随する経費 <span style="float:right">¥1,080 円</span>
	視察先お土産代 <span style="float:right">¥1,080</span> $3,240 \div 3人 = 1,080$

領 收 書 貼 付 用 紙

TRAVEL PARTNER CO.,LTD.

No. 000113242

2020/02/03

領 收 書 RECEIPT

RECEIVED FROM 佐藤 清徳

様

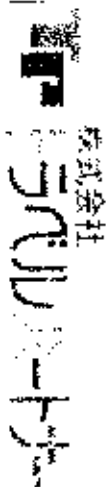
領 收 金 額  
THE SUM OF

¥ 3 2 5 0 0

但し 2020年02月04日分  
FOR 【東京へ出張旅費】領利用代金

上記金額を領収いたしました  
The above sum has been duly received.

現金	
小切手	
振込	
クレジット	✓
その他	



〒984-0015  
仙台市若林区御町2-15-2  
御町金館1F  
TEL 022-253-7753  
FAX 022-253-7749

※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。



領 収 書 貼 付 用 紙

領 収 書

佐藤 清徳 様

NO. 2A-017

¥15,000 -

但し、第2回「地方議員のためのリーダーシップセミナー」受講料として

参加講座: 2月5日午前 2A  
10:30~12:00

上記正に領収いたしました。  
令和2年1月28日

142-0042  
東京都品川区豊町5-3-5  
ドリエルNK306  
一般社団法人  
地方行政リーダーシップ研究会



※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

領収書貼付用紙

領収書

佐藤 清徳 様

NO. 2B-029

¥15,000 -

但し、第2回「地方議員のためのリーダーシップセミナー」受講料として

参加講座: 2月5日午後 2B  
13:00～15:00

上記正に領収いたしました。

令和2年1月28日

142-0042  
東京都品川区豊町5-3-5  
ドケエビルNK308  
一般社団法人  
地方行政リーダーシップ研究会



※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。



紙

井上和彦様

領収証

2020年 2月 4日(火)

¥3,240-

※240-を含まず)

現計

(消費税等

¥3,240-  
¥240-を含まず)

上記正に領収しをした (消費税等  
担し、おみやげ処 やまがた JR東日本東北総合サービス株式会社  
山形県山形市香澄町一丁目1-1  
〒981-0233-625-2422  
※保管上のお願ひ  
取布等で保管難く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

担当者  
責任者 2  
3002-6083-3531

2020年 2月 4日(火) 11:40 No:3002

4900214415132  
0900物554\*455  
単1,080 × 3個 \* ¥3,240

小計 ¥3,240  
内税対象額 8.00% ¥3,240  
内税 8.00% ¥240  
合計 ¥3,240  
消費税等 ¥240)

※ 重ならないように貼付  
※ できるだけ枠の中に貼



## 視 察 報 告 書

平成 2 年 2 月 5 日

山形市議会議長様

議員名 佐藤 清徳



下記のとおり、視察が終了したので報告します。

期 間	令和 2 年 2 月 4 日 (火) ～ 平成 2 年 2 月 5 日 (水)
視察研修先	衆議院第一議員会館 ・文部科学省 アイオス永田町 2 階会議室
視察用務	文部科学省 ①新学習指導要領におけるプログラミング教育の充実について ②新学習指導要領における外国語教育について ③学校における働き方改革と改正給特法について 地方議員のためのリーダーシップセミナー ④「令和時代 どう生きる日本」 ⑤「首長を唸らせる質問のコツ」
視察先面会者	文部科学省初等中等教育局 情報教育・外国語教育課 小林努 室長補佐 情報教育・外国語教育課 荒川優子 事業推進係長 財政課 鞠子雄志 課長補佐 地方行政リーダーシップ研究会 森民夫 代表理事 政治ジャーナリスト 〇〇〇〇 氏
視察概要 及び所見	【①新学習指導要領におけるプログラミング教育の充実について】 プログラム教育は2020年から必須化になる。小学校においては「プログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力を身に付けるための学習活動」として計画的に実施される。具体的には算数、理科、総合的な学習の時間においてプログラミングを行う学習を取り入れていく。文科省として、今年度から全面実施に向けた取り組みを紹介しているため、各地方自治体も積極的に活用しプログラミング教育の充実を図ってもらえるように推進していく。 令和元年度、市町村教育委員会における小学校プログラミング教育に関する取組状況等の調査結果の中で都道府県別ごとの集計値を比較すると、最高で100%最低で74%とバラツキが見られる。山形市においても、各小学校で少なくとも各校一人以上の教員が実践的な研修を受けたり、授業の実践や模擬授業を実施済み又は実施予定と回答した状況を確認し、全国の数値と比較した上で選れているようならば取組を促進していく必要があると考えます。

## 視 察 報 告 書

視察概要  
及び所見

## 【②新学習指導要領における外国語教育の充実について】

新学習指導要領において小学校の外国語教育は、年間35単位時間(週1コマ程度)から5・6年生が教科として年間70単位時間(週2コマ程度)に増え、内容は音声に十分慣れ親しんだ上で、段階的に「読むこと」「書くこと」を加えると共に指導の系統性を確保する事へ変更。3・4年生は年間35単位時間で、内容は「聞くこと」「話すこと」が中心で、外国語に慣れ親しませ学習への動機付けを高めていくという内容に変更。要領を実現するための指導例や教材等の紹介、A.L.Tの活用状況について説明がなされた。

令和2年度から小学校学習指導要領の全面実施に向け、各地方自治体において専科教師等の配置やA.L.T等の活用が増加している。とは言え、基本的に学級担任が英語を教えることになる実情で、働き方改革が叫ばれている中、英語教育という新しい教科が増えることは先生方の業務量が増えることが課題になりそうである。先生方の英語授業を支えるデジタル教材やA.L.Tの支援体制強化など、現場の体制整備を図り、山形市もしっかりサポートしていく必要があると考えます。

## 【③学校における働き方改革と改正給特法について】

公立学校における働き方改革の推進として、月45時間以内、年間360時間以内としたガイドラインを「指針」に格上げし、在校時間等の縮減の実効性を強化していく。また、休日の「まとめ取り」の推進をしていくことで教職の魅力向上につなげていくといった労働環境の整備を法律を変えてまでやらなければならない時代に来ていると教育現場の現状の説明がなされた。

教職者の勤務実態調査により、小学校で約3割、中学校で約6割が月80時間以上に相当する時間外勤務が発生している実態である。改正給特法の施行を機に休日の「まとめ取り」を導入し、1年単位の変形労働時間制の適用を可能にする方向との話がありました。中学校における部活動の指導との調整などがあると思われるが、早期に実現を図り心身ともに健康な状態で生徒と向き合える環境整備を実現してほしい。

## 【④地方議員のためのリーダーシップセミナー「令和新時代 どう生きる日本」】

安部政権による国内政治の行方を、講師の幅広い人脈と長期的に多くの議員を見てきた独自の目線で持論を評駁。今後の安倍政権の行方に疑問を呈しておられた。また、経済状況を国内側からだけでなく、アメリカのトランプ政権、中国の習近平政権の経済状況から日本経済の現状と海外から見た経済界のグローバルな視点で分析。日本の現状を冷静に分析し、政治家の質が落ちてきていることへの危機感。人を見る目が無い人が人選をしていること。地味な努力をする政治家が少なくなっていること。このような現状により、日本は立派な政治家の比率が下がっていることに警鐘を鳴らしておられた。世界も似たようではあるが。

日本経済の行く末を様々な角度から厳しく分析している講師の着眼点は、記者として地道な取材を通じたものであり、様々な人脈からの確かな情報ソースから発せられている。安易にマスコミが発表している国政や経済の記事を鵜呑みにせず、自分の考えで読み解く力を備える必要性を気付かせていただき、何事も探求することの大事さを再認識出来た。

## 視 察 報 告 書

視察概要 及び所見	<p>【⑥地方議員のためのリーダーシップセミナー「首長を」唸らせる質問のコツ】 唸らせるのではなく唸らせる質問をするという前提で、ポイントはいい質問を受けて参加を引き出すこと。組織の縦割りによる総合力の欠如、いわゆる行政の弱点である部署をまたがる質問すべきである。最初から満点を取らなくてもよい。継続して展開していきけるような質問、場合によっては会派を超えたメンバーで継続的な質問をしていくことが、首長を動かすことになる。</p> <p>講師は新潟県の前長岡市長・元全国市長会会長ということもあり、実例を挙げたの講義は説得力のある講義でした。新しい政策に繋がる提案には感心して唸る。それは、検討に値する提案であるからこそである。最終的には手柄は市長のものになるといった、時にユーモアを交えて説明された。議員の強みを生かす質問として、現場の実態をありのままに伝え、課題を提起する質問が大事であると再認識することが出来た。</p>
--------------	---

# 現行学習指導要領との比較 (新学習指導要領におけるプログラミング教育の充実)

## 現行学習指導要領

小学校 明記していない

※学校の判断で実施可能

中学校 技術・家庭科(技術分野)  
「プログラミングによる計算・制御」が  
必修

高等学校 情報科

「社会と情報」「情報の科学」の2  
科目からいずれか1科目を選択  
必修

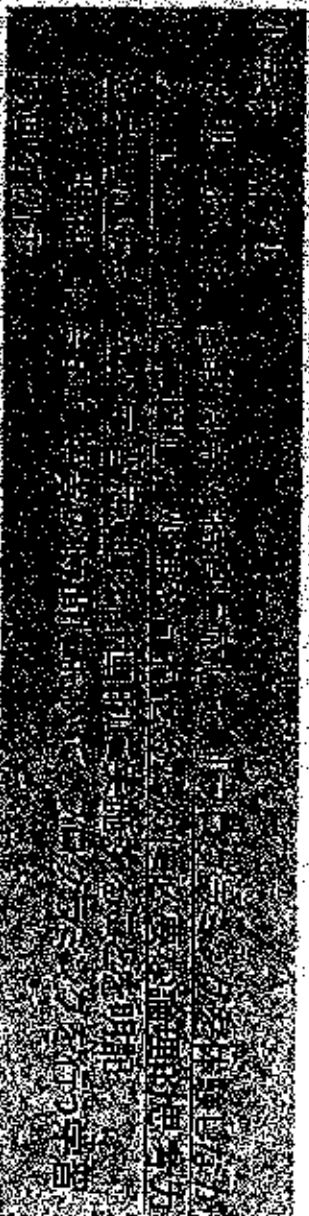
「情報の科学」を履修する生徒の  
割合は約2割(約8割の生徒は、  
高等学校でプログラミングを必修  
に卒業する)

## 学習指導要領改訂

## 新学習指導要領

「情報活用能力」※を「学習の基盤となる資質・能力」と位置  
付け、教科等横断的に育成する旨を明記するとともに、  
小・中・高等学校を通じてプログラミング教育を充実

※「情報活用能力」は、コンピュータ等の情報手段を適切に用いて情報を収集・整理・比較・発信・伝達したりする力  
であり、さらに、基本的な操作技術やプログラミング的思考、情報モラル、情報セキュリティ、統計等に関する実践・  
能力等も含むもの(学習指導要領解説の要約)



中学校 技術・家庭科(技術分野)  
プログラミングに関する内容を充実(「計測・制御のプログラミング」に加  
え、「ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミン  
グ」について学ぶ)

高等学校 情報科

全ての生徒が必ず履修する科目(共通必修教科目)「情報Ⅰ」を新設し、  
全ての生徒が、プログラミングのほか、ネットワーク(情報セキュリティを  
含む)やデータベースの基礎等について学ぶ  
「情報Ⅱ」(選択科目)では、プログラミング等について更に発展的に学  
ぶ

# 外国語教育の根本的強化のイメージ

## 現行

学年が上へ上がるにつれて英語に限り  
学校間の格差が不十分

高校卒業レベル  
現: 3,000時間  
新: 4,000  
~ 5,000時間

高等学校で  
現: 1,800時間  
新: 1,800  
~ 2,500時間

中学校で  
現: 200時間  
新: 600  
~ 1,800時間

小学校で  
新: 600  
~ 700時間

## 新学習指導要領

小学校2020(令和2)年度、中学校2021(令和3)年度から全面実施、  
高等学校2022年度(令和4年度)入学者より学年単行で実施

「向が生まれるようになるか」という観点から、小・中・高等学校を通じて  
5つの領域「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」「外国語  
の目録を参照

## 大学入試改革

[2020年度~]

改革のためのPDCA  
サイクル

高校生のための  
学びの基礎診断

[2019年度~]

改革のためのPDCA  
サイクル

学習状況調査  
全国学力

※「聞くこと」「読むこと」  
「書くこと」「話すこと」  
に関する調査を実施  
[2018年度~]

【Council of Europe】が策定した外国語の学習や教授等のためのヨーロッパ  
の共通の目標である「ヨーロッパの外国語教育の目標」を参考に、  
2002年の対開は日本英語教育協会が公表するデータによる。

# 学校における働き方改革と 改正給特法について

文部科学省



## 1. 学校における働き方改革の経緯



# 第1章 はじめに

## 首長を唸らせる質問のコツ-2

(一般社団法人) 地方行政リーダーシップ研究基金代表理事  
 前 豊前市長・元全国市長会会長  
 筑波大学、近畿大学客員教授  
**森 民夫**

2018年1月18日 「豊前市長会」で講演した森民夫氏

2018年1月18日 「豊前市長会」で講演した森民夫氏

### 1. 自己紹介ー最初の選挙と市議会との関係

➤ 平成11年(1999年) 草の根選挙により初当選



2018年1月18日 「豊前市長会」で講演した森民夫氏

### (1) 「聴く」ことと「参加を引き出すこと」に徹した選挙

- 現市長が高齢のため、同級生等による出馬要請に応え、建設省を退職、市長の任期2年前に帰郷、草の根活動を開始
- 現市長の後継者として有力新人が立候補  
(共産党以外の全政党が支持)
- 政党の支援なし、市議の応援3名のみ、選挙のプロ不在の草の根型選挙

#### 最も重視したこと

- 1 「聴く」姿勢を貫くこと
- 2 「参加」を引き出すこと

2018年1月18日 「豊前市長会」で講演した森民夫氏





# 地方議員のための リーダーシップセミナー

## セミナーについて

前長岡市長（5期）、元全国市長会長（4期）森民夫が監修、登壇します。

地方議員活動に必要なカリキュラムを充実の講師陣で、各单元ごとに受講可能！国会、国会開至近で開催！  
国会研修、会派研修にも是非ご活用ください。

## セミナー日程

### 第1回

1月21日（火）

10:30~12:00 1A

「新編省行政と地方公共団体の役割」

講師：新潟県庁長官 伊藤明子

13:00~15:00 1B

「首長を叱らせる質問のコツ（その1）」

講師：（一社）地方行政リーダーシップ研究会代表理事 森民夫

1月22日（水）

10:30~12:00 1C

「ふるさと回帰志向の増加と今後の可能性」

講師：NPO法人ふるさと回帰支援センター理事長 高橋公

13:00~15:00 1D

「SDGsで地域が変わる（その2）」

講師：福田大学環境総合研究センター研究員准教授 永井祐二

第2回

2月5日 (水)

10:30~12:00 2A

「令和新时代 どう生きる日本」

講師：政治ジャーナリスト、音楽プロデューサー 田勢康弘

13:00~15:00 2B

「政策を成らせる開門のコツ (No.1)」

講師：(一社) 地方行政リーダーシップ研究会代表理事 森 辰夫

2月6日 (木)

10:30~12:00 2C

「地域を育てる道徳論①」

講師：建築家・東京大学教授 隈研吾

13:00~15:00 2D

「SDGsで地域が変わる (No.1 No.2 全国地方自治体事例)」

講師：額田大学環境総合研究センター研究員准教授 永井祐二

第3回

3月25日 (水)

10:30~12:00 3A

「災害対応における自治体のリーダーシップとは？」

講師：(一社) 地方行政リーダーシップ研究会代表理事 森 辰夫

13:00~15:00 3B

「災害復興政策 - 東日本大震災事例にして」

講師：政策研究大学院大学客員教授、元国土交通省事務次官 徳山日出男

3月26日 (木)

10:30~12:00 3C

「災害復興とURの役割 - 東日本大震災の事例」

講師：UR都市機構理事長、復興庁元事務次官 中島正弘

13:00~15:00 3D

「SDGsで地域が変わる (No.1 No.2 地域の小さな事例)」

講師：額田大学環境総合研究センター研究員准教授 永井祐二

講師プロフィール



伊藤 明子 (いとう あきこ)  
消費者庁長官

1984年東京大学経済学系卒、同年定数入庁。  
住宅局住宅生産課長、大臣官房審議官等を歴  
て2014年内閣官房まち・ひと・しごと創生本  
部事務局次長兼内閣府地方創生推進官次長、  
2017年国土交通省住宅局長、2018年内閣官  
房まち・ひと・しごと創生本部事務局地方創  
生推進官補、2019年7月退職。



高橋 公 (たかはし ひろし)  
NPO法人ふるさと回復支援センター理  
事長

1977年自治体本郷入職、1997年から通合へ  
出向、社会政策局長。  
『暮らしの活性化』研究委員会、新しい公共  
推進委員会、食を考える国民会議委員、農  
水省「食と地域の『絆』」選定委員会委員、東  
日本大震災の復興推進分庁次長委員会副代表  
委員、観光甲子園審査委員などを歴任。  
2002年同法人を設立。



田勢 康弘 (たせ やすひろ)  
政治ジャーナリスト、音楽プロデュー  
サー

早稲田大学政治学系卒、日本経済新聞社で編  
訳副主幹、ワシントン交際員を歴任。1996年



隈 研吾 (くま けんご)  
建築家・東京大学教授

東京大学建築学科大学院修了。1990年隈研吾  
建築都市設計事務所設立。  
現在、東京大学教授。近作に隈研吾美術館、浅



元日本経済クラブ重役。東京大学経済学、ハーバード大学国際関係学専攻主任研究員、テレビ東京「田舎暮らしの達人ニュース新聞」キャスター、早稲田大学大学院経営学を担任。現在（一社）心を拓く森の木を植えよう会代表。



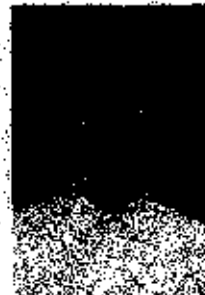
東京文化観光センター、長崎県地方アフォーレ局長、東京佐賀、フアンソン芸術文化センター、FRACマルセイユ、V&A Dundee等があり、国内外で多数のプロジェクトが進行中。国文館の設計にも関わった。



中島 正弘 (なかじま まさひろ)  
UFJ都市機構理事長 復興庁元事務次官  
1975年京都大学経済学専攻。同年通商省入省。国土交通省都市・地域政策局長、同省国土政策局長、同省総合政策局長等を歴任。2013年復興庁事務次官、2014年内閣府内閣府政策推進部副大臣兼事務次官、2016年所長。元日本大副代表、元日本経済新聞社副社長や防災まちづくりなど「地方都市再生」に尽力。



徳山 日出男 (とくやま ひでお)  
国立政策研究大学院大学客員教授、元国土交通省事務次官  
1979年東京大学工学部を卒業。同年通商省入省。アメリカ合衆国連邦政府国際研究員、国土交通省建設局の副局長などを歴任。2011年東北地方復興局長に就任。直前に日本大副代表に就任し、建設省の復興部副大臣に当たる。2013年国土交通省副大臣、2015年同省事務次官。2016年退職。



水井 祐二 (みづい ゆうじ)  
早稲田大学研究開発部長  
1990年早稲田大学大学院理工学研究科修了。1999年より早稲田大学の専攻、エネルギー分野の副学コーディネータを担う。地域における環境教育実践、地域活性化等の研究に専攻。専門分野は環境政策、SDGs、地域復興、再生可能エネルギー、環境ICT活用など。早稲田大学学術博士。



森 民夫 (もり たもと)  
（一社）地方行政リーダーシップ研究会 代表理事  
1947年東京大学農学部卒。1975年通商省入省。1999年長崎市長（以降5期連続）。2009年全国市長会会長（以降4期）に就任し、中央経済審議会委員、元日本大副代表理事兼副代表理事等を歴任。2017年長崎市長退任し、筑波大学及び五農大客員教授に就任。2019年創設人を設立。

## お申し込み

### お申し込みについて

- 受講は地方議員（都道府県市区町村議員）に限ります。
- 1講座単位で何講座でもお申し込みいただけます。
- 受講料は1講座につき15,000円です。
- 定員は50名です。先着順に定員になり次第、お申し込みを締め切らせていただきます。
- お申し込みは、右記の申込フォームより、必要事項をご入力の上「送信内容確認」ボタンをクリックしてお申し込みください。
- 会館等の団体でお申し込みの場合は、とりあえず代表者がお申し込みになり、「団体申し込み」にチェックを入れて参加予定人数をご記入ください。その後、参加者確定後の氏名や種別書等についてメールにてご相談させていただきます。

姓【必須】	名【必須】
姓(カナ)【必須】	名(カナ)【必須】
協会名【必須】	
E-mail【必須】	
E-mail確認【必須】	
電話番号（ハイフン無し）	
FAX（ハイフン無し）	
団体申し込み	

政務活動費支出報告書

支出番号NO.

研究研修費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出年月日	令和元年11月21日 支出								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額				¥	3	2	3	0	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	別紙領収書・支払証明書参照								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										

支出内容

11月26日～11月27日

総務省：自治体間の連携について。  
 厚生労働省・国土交通省：上下水道広域化及び民営化の国の考え方について。  
 総務省：マイナポイントを活用した消費活性化策についての研修に要する経費。  
 (交通費・宿泊費・など)

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。  
 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領収書別紙添付

令和元年11月26日(火)～27日(水) 東京研修 行程表

参加者(敬省略)

須貝太郎議員／中野信吾議員／菊地健太郎議員／浅野弥史議員／斎藤武弘議員(議長)／鈴木善太郎議員  
伊藤香織議員／田中英子議員／仁藤俊議員／鈴木進議員／佐藤清徳議員／井上和行議員(計12名)

11月26日(火)

時刻	内容	備考1	備考2
8:45	山形駅集合		
9:03	山形駅発	つばさ132号	
	新幹線		
11:48	東京駅着		
	タクシー(東京駅→衆議院第一議員会館)		
12:20～13:15	昼食	衆議院第一議員会館	
13:15～14:15	研修① 総務省 中核市を中心とした連携中核都市圏構想の全国の事例について	衆議院第一議員会館	
14:30～15:30	研修② 厚生労働省／国土交通省 上下水道広域化及び民営化の国の考え方について。全国の事例について	衆議院第一議員会館	
	タクシー(衆議院第一議員会館→宿泊施設)		
16:30	宿泊施設着	宿泊:ソラリア西鉄ホテル銀座 東京都中央区銀座4-9-2	
	タクシー		
19:00～	■■■■衆議院議員と懇談会	サンミ高松	

11月27日(水)

9:30	ホテル発		
	徒歩		
10:00～11:30	研修③ 総務省 マイナンバーカードを活用したポイント事業及び、 カード利用拡大について	衆議院第一議員会館	
	タクシー(衆議院第一議員会館→東京駅)		
	昼食(各自)		
14:00	東京駅発	つばさ142号	
	新幹線		
16:47	山形駅着		
	山形駅着 解散		

# 領収証

Receipt

領収証No. 191104-0171-0003  
ReceiptNo.

Received From  
佐藤 清徳 様

暗証番号  
印  
付  
き  
印  
紙  
に  
お  
き  
印  
紙  
に  
お  
き  
印  
紙  
に  
お  
き

領収金額 The sum of ¥33,300 - (JPY)

領収日 2019.11.21  
Receipt date

上記の金額正に領収いたしました。  
The abovementioned sum of money is duly received.

但し 宿泊・交通費として  
In payment of

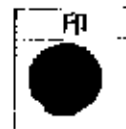
### 入金内訳 (Form of payment)

入金内訳 (Form of payment)	金額 (Payment)
現金 (Cash)	
小切手 (Check)	
銀行振込 (Bank remittance)	
■ クレジットカード (Credit card)	¥33,300
旅行券 (Travel ticket)	
ギフト券 (Gift ticket)	
その他 (Other)	
合計金額 (Total)	¥33,300

東京都千代田区外神田 1-16-8

**TOUR** 株式会社農協観光  
NOKYO TOURIST CORPORATION

発行店舗：山形支店  
(Office)




担当者印の無いもの並びに金額訂正のものは無効となります。

What amount of correction will be disabled as well as those with no indication personnel



旅費等支出計算書 兼 支払証明書

議員名	佐藤 清徳 																				
用務	①総務省：中核市を中心とした連携中枢都市圏構想の全国の事例について ②厚生労働省・国土交通省：上下水道広域化及び民営化の国の考え方について ③総務省：マイナンバーカードを活用したポイント事業及びカード利用拡大について																				
日程	令和元年11月26日～11月27日																				
視察先	衆議院第一議員会館 会議室 ①総務省 ②厚生労働省・国土交通省 ③総務省																				
支出内訳	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">支出額合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">¥32,300 円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="border-top: 1px dashed black;"> </td> </tr> <tr> <td>1 旅 費</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">¥32,300 円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">内訳</td> <td> </td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">令和1年11月26日 宿泊費・交通費</td> <td style="text-align: right;">¥33,300</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">朝食代（1泊分）</td> <td style="text-align: right;">¥-1,000</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td style="text-align: right;">小計 ¥32,300</td> </tr> <tr> <td>2 付随する経費</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">円</td> </tr> </table>	支出額合計	¥32,300 円			1 旅 費	¥32,300 円	内訳		令和1年11月26日 宿泊費・交通費	¥33,300			朝食代（1泊分）	¥-1,000				小計 ¥32,300	2 付随する経費	円
支出額合計	¥32,300 円																				
1 旅 費	¥32,300 円																				
内訳																					
令和1年11月26日 宿泊費・交通費	¥33,300																				
朝食代（1泊分）	¥-1,000																				
	小計 ¥32,300																				
2 付随する経費	円																				

## 視 察 報 告 書

令和 1 年 11 月 27 日

山形市議会議長様

議員名

佐藤 清徳



下記のとおり、視察が終了したので報告します。

期 間	令和 1 年 11 月 26 日 (火) ~ 27 日 (水)
視察先	衆議院第一議員会館 会議室 ①総務省 ②厚生労働省・国土交通省 ③総務省
視察用務	①総務省：中核市を中心とした連携中枢都市圏構想の全国の事例について ②厚生労働省・国土交通省：上下水道広域化及び民営化の国の考え方について ③総務省：マイナンバーカードを活用したポイント事業及びカード利用拡大について
視察先面会者	総務省自治行政局 市町村課：荒居陽子 係長 厚生労働省医薬・生活衛生局 水道課：工藤喜史 課長補佐、萬壽光徳 課長補佐 国土交通省水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課：宗塚万 課長補佐 国土交通省水管理・国土保全局 下水道部下水道企画課：吉田敏章 企画専門官 総務省自治行政局 地域情報政策室マイナポイント施策推進室：東宣行 理事官
視察概要 及び所見	【①総務省：中核市を中心とした連携中枢都市圏構想の全国の事例について】 中核市の人口要件が20万人に引き下げられる前は定住自立圏構想で市町村連携を行っていた。今後は中核市を中心に、更なるコンパクト化・ネットワーク化等により、人口減少・少子高齢社会においても一定の圏域人口を有し、活力ある社会経済を維持するための拠点を形成していかなければならない。そのための連携中枢都市圏構想であり、都市圏を形成している団体は全国で32圏域となり、今後青森市や山形市も入ってくると思われる。東北圏ではすでに八戸市が提出されており、圏域公共交通計画を策定し公共交通の再編を行っているのが特徴的である。 山形市においては、今後、連携中枢都市圏ビジョンが策定され6市6町50万人規模で連携中枢都市圏が形成される。普通交付税、特別交付税等を有効に活用し、連携する市町がウインウインな政策取組が必要になる。先行している各連携中枢都市の好事例を参考にして、公共交通機関、地域産業、地域医療等々の連携をいかに推し進めていくかがカギになる。中心にいる中核市である山形市の舵取りが重要。



## 視 察 報 告 書

## 視察概要

## 及び所見

【②厚生労働省・国土交通省：上下水道広域化及び民営化の国の考え方について】  
 水道の有収水量は2000年頃をピークに減少傾向にある。また、経年劣化による老朽化の進行、耐震化の遅れなど不安要素が多々ある。そのような中、平成30年に水道法の一部が改正された。その後、官民連携、広域連携のガイドラインが作成された。下水道に関しても、下水道広域化推進総合事業を創設し始めている。また、PPP・PFI手法導入に向けたセミナーも多く実施している。セミナー会場は各都道府県を回って開催されており、各自治体において広域連携の検討に向けた協議が進められている。

山形市においても、老朽化・耐震化に対する事業取組を計画的に進める基盤強化を図っていかなければいけない。また、山形市は下水道に関して、かかる経費等を考え県の浄水場に移行することも選択肢である。官民連携を慎重に推し進めながら広域連携の推進を図っていければと思う。

【③総務省：マイナンバーカードを活用したポイント事業及びカード利用拡大について】  
 マイナンバーカードを取得した上で、マイキーIDを設定することによるマイナポイント事業。マイキーIDとは取得する本人からの申請により付与され、マイナンバーとは別のIDであり、広く行政サービスや民間サービスに利用可能になるもの。例えば、スイカカード等の交通系電子マネーをマイナンバーカードに紐づけすることによりキャッシュレス決済手段を用いることで発生するポイントをマイナポイントとして取得し、取得したポイントを日常の買い物などで利用可能にする。ポイントには利用上限を定める予定で2020年から開始予定。経済産業省のキャッシュレス決済、内閣府のプレミアム商品券と同様に消費税増税に伴う消費喚起施策の一つである。

山形市でもマイナンバーカードの取得拡大に向けた取り組みを進めているが実績はまだまだ低いレベルである。まずは、カードの取得数を如何にして上げていくかが課題である。マイナポイントを活用した消費活性化策は今後も時代に合ったものが展開されていくと思うので有効活用されていくことを期待したい。

# 自治体間の連携について

令和元年度

総務省自治体行政課

水道事業における広域連携  
・官民連携の推進



厚生労働省 医薬・生活衛生局  
水道課

# 下水道事業の広域化・共同化の取組

---

# マイナポイントを活用した消費活性化策について

令和元年11月27日  
地域力創造グループ  
マイナポイント施策推進室



## 政務活動費支出報告書

支出番号NO.

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和元年9月9日～13日 支出								
調査旅費	<input checked="" type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額				¥	9	7	3	7	2
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	別紙領収書・支払証明書参照								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
支出内容											
9月11日～9月13日											
福岡県福岡市：九州PPPセンター事業概要について											
福岡県うきは市：道の駅うきは事業概要について											
佐賀県鳥栖市：九州国際重粒子線がん治療センター事業概要について(サガハイマツ)											
の視察に要する経費(交通費・宿泊費・土産代など)											
【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。											
領収書別紙添付(原本: 浅野弥史保存)											

# 行政視察日程

◎日程 令和元年9月11日(水)～13日(金)

◎視察者 山形市議会 新翔会 13人  
井上和行 議員、佐藤清徳 議員、鈴木 進議員、仁藤 俊 議員、浅野弥史 議員、田中英子 議員、中野信吾 議員、菊地健太郎 議員、丸子善弘 議員、長谷川幸司 副議長、須貝太郎 議員、斎藤武弘 議長、鈴木善太郎 議員

◎視察地・視察項目 福岡県福岡市 : 九州PPPセンター事業概要について  
福岡県うきは市 : 道の駅うきはは事業概要について  
佐賀県鳥栖市 : 九州国際重粒子線がん治療センター事業概要について (サガハイマット)


		行 程		宿泊・食事
9月11日 (水)	JAL174 JAL315	山形空港・・・羽田空港・・・福岡空港—《昼食》— <b>九州PPPセンター</b> — 5:15集合/8:50発 9:55着/11:15発 13:05着 ~14:15 15:00~16:30	《貸切バス》 《貸切バス》	宿泊：福岡市 博多エクセルホテル東急 福岡市博多区中洲 4-6-7 TEL:092-262-0109
		宿泊施設着 17:00		
		【現察先】九州PPPセンター 事業概要について 担当：■■■■		
		福岡市早良区百道浜3丁目8番34号 九州大学 産学官連携イノベーションプラザ 2階 TEL 092-834-2388		
9月12日 (木)		宿泊施設・・・道の駅うきは—《昼食》— 8:45発 10:30~12:00 ~13:00	《貸切バス》 《貸切バス》	宿泊：福岡市 博多エクセルホテル東急 福岡市博多区中洲 4-6-7 TEL:092-262-0109
		【視察先】道の駅うきは 事業概要について		
		福岡県うきは市浮羽町山北729-2 TEL 0943-74-3939 担当：■■■■		

<p>9月13日 (金)</p>	<p> <b>《貸切バス》</b>            宿泊施設・・・サガハイマツト視察            9:15発 10:00~11:00              JAL179            羽田空港・・・山形空港            16:40着/17:40発 18:40着              【視察先】九州国際重粒子線がん治療センター事業概要について(サガハイマツト)佐賀県鳥栖市原古賀町3049番地            TEL:0942-50-8812 担当：███様         </p>	<p> <b>《貸切バス》</b>            福岡空港・・・福岡空港            14:15着/15:00発              JAL318         </p>
----------------------	--	--

**※8：15まで空港集合となります時間厳守でお願いいたします**



## 旅費等支出計算書 兼 支払証明書

議員名	佐藤 清徳 
用務	福岡県福岡市 : 九州PPPセンター事業概要について 福岡県うきは市 : 道の駅うきは事業概要について 佐賀県鳥栖市 : 九州国際重粒子線がん治療センター事業概要について (サガハイマツト)
日程	令和元年9月11日(水)～9月13日(金)
視察先	福岡県福岡市 : 九州PPPセンター 福岡県うきは市 : 道の駅うきは 佐賀県鳥栖市 : 九州国際重粒子線がん治療センター (サガハイマツト)
支出内訳	支出額合計 <span style="float:right">¥97,372 円</span>
	1 旅 費 <span style="float:right">¥96,219 円</span>
	内訳
	令和1年9月9日 宿泊費・交通費 <span style="float:right">¥96,222</span>
	令和1年9月11日 交通費 (福岡空港-視察先 高速料金) 1230円+1230円=2460円÷13名=189円 <span style="float:right">¥189</span>
	令和1年9月12日 交通費 (宿泊施設-視察先 高速料金) 1230円+2070円=3300円÷13名=253円 <span style="float:right">¥253</span> 交通費 (視察先-宿泊施設 高速料金) 1230円+1700円=2930円÷13名=225円 <span style="float:right">¥225</span> 道の駅うきは視察資料代 13000円÷13名=1000円 <span style="float:right">¥1,000</span>
	令和1年9月13日 交通費 (宿泊施設-視察先 高速料金) 1230円+920円=2150円÷13名=165円 <span style="float:right">¥165</span> 交通費 (視察先-福岡空港 高速料金) 1230円+920円=2150円÷13名=165円 <span style="float:right">¥165</span>
	朝食代 (2泊分) <span style="float:right">¥-2,000</span>
	小計 <span style="float:right">¥96,219</span>
	2 付随する経費 <span style="float:right">¥1,153 円</span>
お土産代 15000円÷13=1153円 <span style="float:right">¥1,153</span>	

# 領収証

Receipt

Received From  
佐藤 清徳 様

領収証No. 190625-0941-0012  
ReceiptNo.

印紙税申告書  
付につき神田  
税務署承認済

領収金額 The sum of ¥96,222 (JPY)

領収日 2019.09.09  
Receipt date

上記の金額正に領収いたしました。  
The abovementioned sum of money is duly received.

但し In payment of 宿泊代・航空券・バス代として

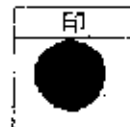
### 入金内訳 (Form of payment)

入金内訳 (Form of payment)	金額 (Payment)
現金 (Cash)	
小切手 (Check)	
銀行振込 (Bank remittance)	
■ クレジットカード (Credit card)	¥96,222
旅行券 (Travel ticket)	
ギフト券 (Gift ticket)	
その他 (Other)	
合計金額 (Total)	¥96,222

東京都千代田区外神田 1-16-8

**TOUR** 株式会社農協観光  
NOKYO TOURIST CORPORATION

発行店舗：山形支店  
(Office)



担当者印の無いもの並びに金額訂正のものは無効となります。

That amount of correction will be disabled as well as those with no indication personnel.



# 請求明細書

新翔会 様

請求書№. 190625-0941-0008 S 01

発行日 2019年09月09日

25101000000

株式会社農協観光

種 別	金 額	備 考
航空パッケージ	1,049,880	@80,760×13名
貸切バス代 (3日分)	201,006	
合 計	1,250,886	
予 納 金	0	

お問合せ

山形支店

担当者: XXXXXXXXXX

TEL: 023-522-2750 FAX: 023-525-4471



領 収 書 貼 付 用 紙

領 収 証

浅野 弥史 様

令和元年9月10日  
下記の通り領収申し上げます



合計金額 ¥ 15,000 -

品 名	数 量	単 価	金 額
菓子折	2	8,850	17,700
送料	2	1,555	3,110
割引			▲ 5,810
計、菓子折、送料にて			

※品代は税込価格です。

ご利用ありがとうございます。



福岡北九州高速道路公社

料金所では一旦停止してください。

料金所 百道東

19年 9月11日

16時11分 車種 大型

通行料金 ¥1,230-

現金 ¥1,230-

お問い合わせ先 (092)631-0122

2276-01-0024

ご利用ありがとうございます。



福岡北九州高速道路公社

料金所では一旦停止してください。

料金所 空港通

19年 9月11日

14時32分 車種 大型

通行料金 ¥1,230-

現金 ¥1,230-

お問い合わせ先 (092)631-0122

2211-01-0017

※ 重ならないように貼付してください。

領 収 書 貼 付 用 紙

ご利用ありがとうございます。



福岡北九州高速道路公社

料金所では一旦停止してください。  
料金所 天神北

19年 9月12日  
9時 4分 車種 大型  
通行料金 ¥1,230-  
現金 ¥1,230-

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 杷木  
TEL 0946-69-3901  
高速道路は便利でお得なETC  
あなたもETCをつけてみませんか！

19年 9月12日 9時55分

車種 大型

通行料金 ¥2,070-  
(現金)

—入口料金所— 太宰府  
道路状況や故障車、落下物を発見したら、  
道路緊急ダイヤル#9910へご連絡下さい  
西日本高速道路株式会社  
大塚府大塚市北区堂島1-6-20  
取扱番号203-00570919-00

ご利用ありがとうございます。



福岡北九州高速道路公社

料金所では一旦停止してください。  
料金所 水城

19年 9月12日  
15時24分 車種 大型  
通行料金 ¥1,230-  
現金 ¥1,230-

お問い合わせ先 (092)691-0122  
2296-01-0064

お問い合わせ先 (092)631-0122  
2131-01-0057

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 太宰府  
TEL 092-925-1496  
高速道路は便利でお得なETC  
あなたもETCをつけてみませんか！

19年 9月12日 13時30分  
車種 大型

通行料金 ¥1,700-  
(現金)

—入口料金所— 新宮  
道路状況や故障車、落下物を発見したら、  
道路緊急ダイヤル#9910へご連絡下さい  
西日本高速道路株式会社  
大塚府大塚市北区堂島1-6-20  
取扱番号210-01271902-00



※ 重ならないように貼付してください。



領 収 書 貼 付 用 紙

ご利用ありがとうございます。



**領 収 書**

福岡北九州高速道路公社

料金所では一旦停止してください。

料金所 天神北

19年 9月13日

9時 8分 車種 大型

通行料金 ¥1,230-

現金 ¥1,230-

お問い合わせ先 (092)631-0122

2311-01-0064

ご利用ありがとうございます。



**NEXCO**  
西日本

高速道路公社

料金所では一旦停車してください。

**領 収 書**

料金所 太宰府本線

TEL 092-925-1426

高速道路は便利でお得なETC  
あなたもETCをつけてみませんか！

19年 9月13日12時43分

車種 大型

通行料金 ¥920-

現金

～入口料金所～ 鳥栖～

道路損壊や故障車、落下物を発見したら、

道路緊急ダイヤル#9910へご連絡下さい

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区堂島1-6-20

取扱番号212-00941228-00

ご利用ありがとうございます。



**NEXCO**  
西日本

料金所では一旦停車してください。

**領 収 書**

料金所 鳥 栖

TEL 0942-82-0250

高速道路は便利でお得なETC  
あなたもETCをつけてみませんか！

19年 9月13日 9時37分

車種 大型

通行料金 ¥920-

(現金)

～入口料金所～ 太宰府

道路損壊や故障車、落下物を発見したら、

道路緊急ダイヤル#9910へご連絡下さい

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区堂島1-6-20

取扱番号209-00570922-00

ご利用ありがとうございます。



**NEXCO**  
西日本

高速道路公社

料金所では一旦停車してください。

**領 収 書**

料金所 太宰府本線

TEL 092-925-1426

高速道路は便利でお得なETC  
あなたもETCをつけてみませんか！

19年 9月13日12時43分

車種 大型

通行料金 ¥1,230-

現金

道路損壊や故障車、落下物を発見したら、

道路緊急ダイヤル#9910へご連絡下さい

福岡北九州高速道路公社

取扱番号212-00940000-00

※ 重ならないように貼付してください。

## 視 察 報 告 書

令和 1 年 9 月 13 日

山形市議会議長様

議員名 佐藤 清徳



下記のとおり、視察が終了したので報告します。

期 間	2019年9月11日(水)～9月13日(金)
視察先	福岡県福岡市 : 九州PPPセンター 福岡県うきは市 : 道の駅うきは 佐賀県鳥栖市 : 九州国際重粒子線がん治療センター(サガハイマツト)
視察用務	福岡県福岡市 : 九州PPPセンター事業概要について 福岡県うきは市 : 道の駅うきは事業概要について 佐賀県鳥栖市 : 九州国際重粒子線がん治療センター事業概要について(サガハイマツト)
視察先面会者	九州PPPセンター : ██████████、██████████ 道の駅うきは : ██████████ サガハイマツト : 北村 信専務理事、██████████
視察概要 及び所見	<p>【福岡県福岡市 : 九州PPPセンター事業概要について】</p> <p>九州PPPセンターは九州大学100%出資会社である株式会社産学連携機構九州の一事業として運営されており、福岡銀行出向者1名、福岡市役所出向者1名、臨時職員1名で運営されている。主に福岡圏内のPPP・PFI案件の取り纏め、福岡市内業者へのPFI事業の研修・啓発、九州四国圏内のプラットフォーム設立・運営支援を行っている。20万人以上の都市においては10億円以上の公共事業においてPFIを検討することが国において義務付けされている。PFIを進める中での課題は、自治体側が要綱を細かく決めすぎてしまい、民間活力を十分に引き出せていないケースが散見されることと分析している。また、事業者側にとってもPFIに対する知識が少ないため、大手の会社に全て仕事を取られるのではないかなど多くの誤解があるとのこと。これは全国共通で、山形市においても商業高等学校のPFI事業においては地元企業で構成するSPCに対しての加点が多くなるような仕様書となっており、結果地元企業SPC一社の申し込みしかない状況であった。PFIをより浸透し活用するには民間企業の理解が重要であり、九州同様に山形市も継続した研修や説明会を実施するべきである。その際は国交省の補助制度が活用できる。国とのより一層の連携が必要である。</p> <p>山形市においても、九州PPPセンターの課題を参考にして地域住民に対する公共サービスの改善を図り、地域経済の活性化を目指していかなければならない。そのためにも、セミナー等でPFI事業のノウハウを習得、理解を深めていくことも重要である。</p>



## 視 察 報 告 書

【福岡県うきは市：道の駅うきは事業概要について】

道の駅うきはは、九州の道の駅の中で、「じゃらん」の部門で1位になった道の駅である。それもあいまって、近年は売り上げが9億円を超しているとのこと。平成27年1月に国土交通省から「道の駅うきは」が重点道の駅に選定されてからは効率的な事業の推進が検討され、「EV充電設備」の設置、試食イベントやマルシェ等の開催、観光案内所からの情報発信などが行われてきたとのこと。道の駅の特色としては、山間に位置し、風景がきれいな道の駅である。売店には契約農家から運ばれる鮮度がいい野菜や果物が並んでいた。うきは市は一年を通して野菜や果物が出荷されるため、魅力の一つとなっている。しかし、言い方を変えれば、魅力は新鮮な野菜と果物だけである。トイレもきれいではない。従業員の対応も普通である。全国多くの道の駅を見てきたが他の道の駅とこれと言った違いが見当たらない。しかし、じゃらんの九州道の駅ランキングでは1位である。新鮮な地場野菜や果物を置くことは山形市でも容易である。それにプラスアルファ何かお客さんを引き付けるコンテンツが必要である。

視察日も多くの来場者で大賑わいであった。いずれ出来る山形市の道の駅も、目玉となるような何かを探り出し様々な戦略を用いて山形市の特産品の販路拡大とPRに努めていかなければならない。

視察概要

及び所見

## 視 察 報 告 書

【佐賀県鳥栖市：九州国際重粒子線がん治療センター（サガハイマツト）事業概要について】

視察概要  
及び所見

九州国際重粒子線がん治療センター、通称サガハイマツトは九州で初めての重粒子線がん治療ができる施設として、佐賀県が中心となって誘致設置したものであり、建設費は佐賀県や設置市、福岡県などが助成金を出し、民間企業などからは寄付によって建設された。治療は前立腺、頭頸部、肺、肝臓、すい臓、骨軟部など様々ながんに対して治療を行ってきたとのこと。ほとんどが前立腺がんの治療で60%を超える。患者は半分が福岡県から、残りもほぼ九州各地から集まっている。

重粒子線治療は近年保険適用が進んできていることにより、患者は増加傾向である。しかし、保険適用になった部位の治療は治療費が安く収入面は厳しくなっているとのこと。山形大学医学部に設置される重粒子線がん治療施設は大学病院と連携して患者を送れることがメリットではないかとのこと。外国人の患者はほとんどいない。山形も当分は外国から患者はこないのではないかとの見方であった。

患者を集めるには各都道府県の医師会との連携、行政との連携が重要であったとのこと。

「健康医療先進都市」の確立を目指す山形市にとって、山形大学医学部が整備を進めている重粒子線がん治療センターは医療体制の充実という点でも期待するところである。最先端の医療設備を生かしていくために、また、山形市の健康に対する取組の周知のためにも連携を図っていく必要がある。

山形市議会 新翔会 ご視察資料

# 九州PPPセンターの 取組みについて

令和元年9月11日

（株）産学連携機構九州  
九州PPPセンター

© Kyushu TLO Co., Ltd. Kyushu PPP Center

## はじめに

### 依頼内容

- ①九州PPPセンター設立の  
目的・経緯について
- ②事業内容について
- ③産学官連携の取組みについて
- ④行政の関わり方について
- ⑤成果を課題について

### 今回の説明内容

- ①九州PPPセンター設立の  
目的・経緯について
- ②事業内容について
- ③成果を課題について

© Kyushu TLO Co., Ltd. Kyushu PPP Center

# 「道の駅うきは」のご案内



うきはの里株式会社

(令和元年6月)

がん治療の選択  
ひろがる。

九州国際重粒子線がん治療センター  
サガハイマツト

# SAGA HIMAT

SAGA Heavy Ion Medical Accelerator in Tosu




政務活動費支出報告書

支出番号NO.

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和元年 10月 24日 支出								
調査旅費	<input checked="" type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額				¥	6	9	2	5	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	別紙領収書・支払証明書参照								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
支出内容 10/2 ~ 10/3 福岡県北九州市 : 市民センターの活用について 山口県周南市 : 公民館が市民センターへの視察に要する経費(交通費・宿泊費、10/2~3)											
【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。											
領収書別紙添付											



## 旅費等支出計算書 兼 支払証明書

議員名	佐藤 清徳 
用務	①福岡県北九州市：市民センターの活用について ②山口県周南市：公民館が市民センターへ
日程	令和元年10月 2日(水)～ 令和元年10月 3日(木)
視察先	福岡県北九州市市民文化スポーツ局 地域振興課 山口県周南市地域振興部 地域づくり推進課
支出内訳	支出額合計 <span style="float:right">69,250 円</span>
	1 旅 費 <span style="float:right">69,250 円</span>
	令和 1年10月2日(水)～ 3日(木) 宿泊費・交通費 <span style="float:right">70,250 円</span>
	内 訳
	・航空券代(仙台空港～福岡空港) <span style="float:right">40,850 円</span> ・新幹線代(博多～小倉) (博多～徳山) <span style="float:right">12,700 円</span> ・宿泊費(一泊朝食付) <span style="float:right">9,500 円</span>
	朝食代(1泊分) <span style="float:right">-1,000 円</span> <span style="float:right">小計 69,250 円</span>
2 付随する経費 <span style="float:right">0 円</span>	



領 収 書 貼 付 用 紙

領 収 証

A-№ 042133

年 月 日

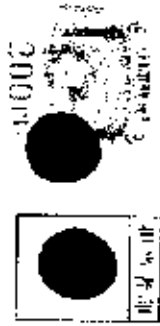
住所 備考 様

金額

¥ 7 0 2 5 0 0 ※

但し

上記の金額正に納税いたしました  
Ref.No. 042133



山新観光化学株式会社

本社 山形県酒田市新町1-12  
TEL 0236239321

※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

## 視 察 報 告 書

令和 元年 10月 3日

山形市議会議長様

議員名 佐藤 清徳

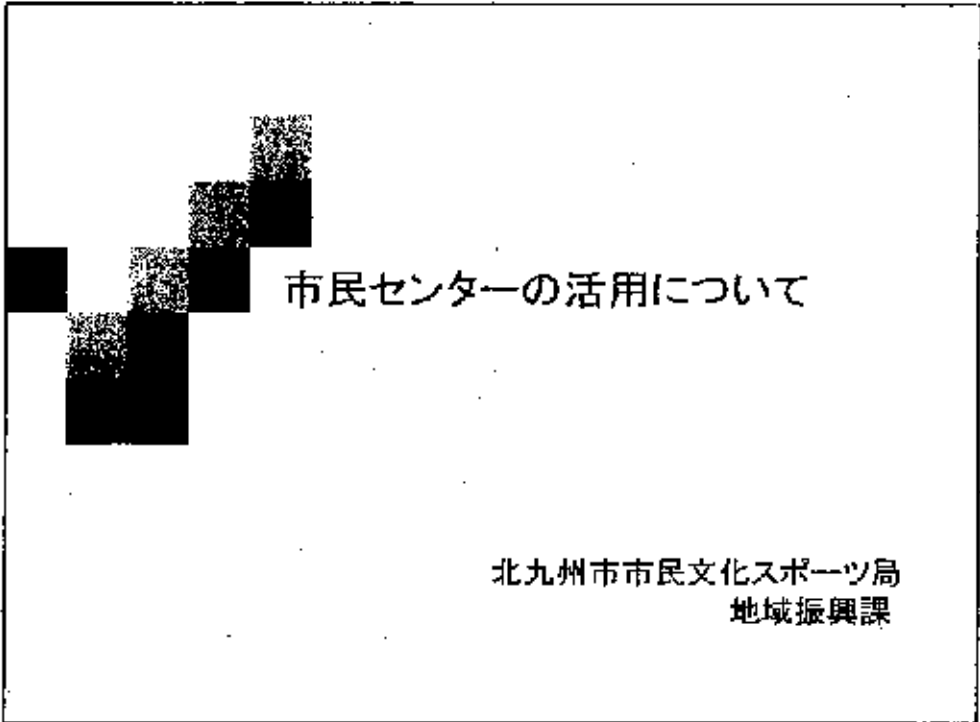


下記のとおり、視察が終了したので報告します。

期 間	令和元年10月 2日(水)～ 令和元年10月 3日(木)
視察先	福岡県北九州市市民文化スポーツ局 地域振興課
視察用務	①市民センターの活用について
視察先面会者	北九州市市民文化スポーツ局地域振興課 山下秀樹 係長 北九州市市民文化スポーツ局地域振興課 諫山恵子 運営コーディネーター
視察概要 及び所見	<p>北九州市の市民センターは、それまでの公民館・市民福祉センターの2つを名称変更したもの。市民センターに至る流れは、北九州市に統合される旧5市にあったそれぞれの公民館を、統合後の昭和40年に策定されたマスタープランにより1中学校区に1公民館に設置される。その後、平成6年度に高齢化社会対策総合計画に基づき住民の福祉活動・コミュニティ等の拠点となる市民福祉センターが小学校区単位に設置された。更にその後市民から「公民館」「市民福祉センター」の二枚看板はわかりにくい、名称を一本化してほしいとの声を受けて平成17年「市民センター」となる。市民センターは市民文化スポーツ局が所管し、地域団体のまちづくり協議会が運営している。協議会は小学校単位に自治会・福祉協議会・学校等様々な団体で構成され、管理業務を市から受託し管理運営に参画している。現在130の市民センターが設置されており小学校数と同数である。更にサブセンターが6か所設置されている。事業内容は、地域づくり支援、生涯学習・社会教育の推進、貸館業務等で、館長は市職員がつき、職員はパート採用。社会教育法による制限がある。市民センターは山形市のコミュニティセンターに近いものと言える。課題は人材育成、協議会の強化等。この度の視察において、市民センターが小学校区に設置され、それぞれ地域と密接に関わりを持ち、地域団体が活力ある地域づくりに向けて運営しているところ等、非常に参考になった。山形市よりも進んでいる点も多く、また、課題に対する対応等を参考にしながら地域活性化につなげなければならない。</p>


## 視 察 報 告 書

期 間	令和元年10月 2日(水)～ 令和元年10月 3日(木)
視察先	山口県周南市地域振興部 地域づくり推進課
視察用務	②公民館が市民センターへ ～地域づくりのさらなる発展に向けて～
視察先面会者	周南市地域振興部 仲西 徹 次長 周南市地域振興部地域づくり推進課 松村 尚志 係長
視察概要 及び所見	<p>周南市は平成15年4月に2市2町が合併して誕生。その際、旧小学校区単位の市内31地区に、各地域での地域づくり活動を展開する目的で、地域コミュニティを組織した。そのコミュニティ単位における拠点として公民館を設置し活用されてきた。その後、周南市が抱える課題課題を解決すべくまちづくり総合計画、地域づくり推進計画において地域コミュニティの自立に向けた支援の強化と、多くの市民の参加・参画により、市民と共に地域の価値を創出する「共創の地域づくり」の実現を目指す。平成28年度に市長部局と教育委員会で公民館の市長部局化を検討。平成29年度に審議会を立ち上げ、検討・意見聴取を図る。平成30年4月、公民館を市民センターに改組。教育委員会から市長部局へ所管が移行。従来の公民館が担ってきた教育施設として、社会教育・生涯学習機能は継続。社会教育法の制限を撤廃することで収益を伴う活動等、より柔軟で自由度の高い地域づくりが展開できる施設になった。更に、現在、大道理地区では指定管理者制度で運営しており、他地区でも新たな展開・指標になっている。</p> <p>周南市は市長の強い思いと住民の思いがうまく重なって、公民館から市民センターへ移行できた。画期的なのは、社会教育法の制限の撤廃だと思うが、山形市においても参考すべき点は多い。より柔軟な考えも必要であり、地域コミュニティの活性化のために変革が求められる時期に来ているのではないか。</p>



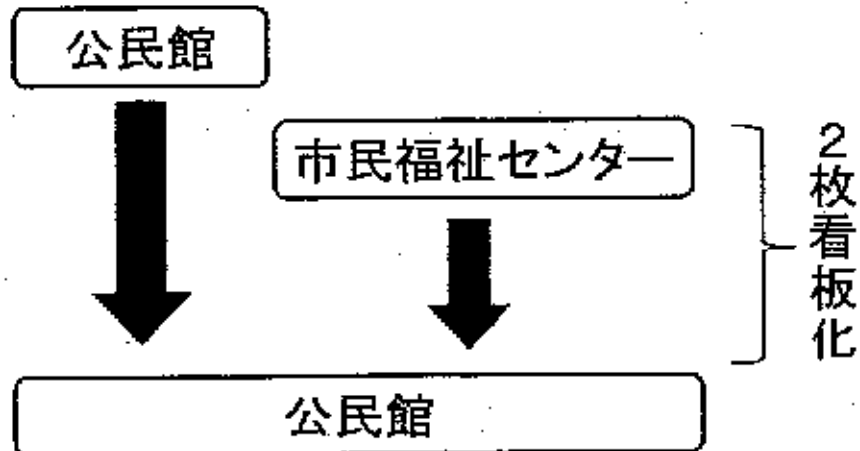
目次

- 1 市民センターの歴史
- 2 市民センターの現状
- 3 課題
- 4 最後に



## 1 市民センターの歴史

### ①流れ



## ②北九州市の公民館

### 【旧五市時代】

#### ○八幡方式(都市型公民館)

- ・一中学校区一地域公民館
- ・公民館を拠点に市民の自主的な教育文化活動をまちづくりの原動力へ

#### ○戸畑方式

- ・小学校区を単位に地域公民館を設置
- ・運営を地域住民に委ねる(市民参加型)

#### ○公民館類似施設方式

- ・門司、小倉、若松
- ・住民自治に支えられた運営

### 【北九州市発足後】

- ・マスタープラン(昭和40年策定)「一中学校区一公民館」



公民館＝社会教育の場

# 公民館が市民センターへ ～地域づくりのさらなる発展に向けて～

周南市地域振興部 地域づくり推進課

## 目次

1. 周南市の概要
2. 周南市の現状と課題
3. 周南市のめざすまちづくり
4. 検討経過
5. 市民センターについて
6. 大道理地区の概要
7. 大道理夢求の里交流館の運営体制



# 1. 周南市の概要



平野部の海岸線に沿って大規模な工場が立地し、それに接して東西に長い市街地が形成されています。

市街地の北側になだらかな丘陵地が広がり、その背後の中山間地域には日本の原風景とも言える素朴な景観をなし、瀬戸内海を臨む南部の半島部や島しょ部は、瀬戸内海国立公園区域にも指定される優れた景観を有しています。

## 市街地

瀬戸内海沿岸に石油化学コンビナート・商業地・住宅街



政務活動費支出報告書

支出番号NO.

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和1年11月11日 支出						
調査旅費	<input checked="" type="checkbox"/>								
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額	¥	1	8	9	2	0	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>								
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	別紙領収書・支払証明書参照						
資料購入費	<input type="checkbox"/>								
人件費	<input type="checkbox"/>								
事務所費	<input type="checkbox"/>								
通信・交通費	<input type="checkbox"/>								

支出内容 11/12 ~ 11/16  
 台湾台北市：台北市日本台湾交流協会にて台湾概況について  
 台湾台南市：台南市長への表敬訪問  
 台湾台南市：カルフルスーパーマーケット視察研修  
 台湾台南市：遠東百貨視察  
 台湾台南市：成功大学シンポジウム参加  
 台湾台南市：東ソー・クオーツ(株)視察研修  
 台湾台南市：台南市立図書館視察  
 台湾台南市：新光三越にて山形市観光物産プロモーション視察開会式参列  
 に要する経費(交通費・宿泊費等、11/12~16)

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。  
 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領収書別紙添付



領 収 書 貼 付 用 紙

※ 領収書の貼付は、必ず裏面に貼付してください。

領 収 証

A-№ 042212

控 持 者 様

年 月 日

金額 ￥ 224,500 円

領 収 書 貼 付 用 紙

上記の金額前に前収いたしました

Ref.No.

備考

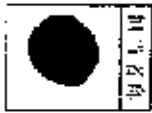
1. 領収書の、必ず裏面に貼付してください。

2. 領収書の、必ず裏面に貼付してください。

3. 領収書の、必ず裏面に貼付してください。




本社 山形県尾花町2丁目1-12  
TEL 02358248321



※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

## 旅費等支出計算書 兼 支払証明書

職 員 名	佐藤 清徳 																			
用 務	台湾台北市：台北市日本台湾交流協会にて台湾概況について 台湾台南市：台南市長への表敬訪問 台湾台南市：カルフルスーパーマーケット視察研修 台湾台南市：遠東百貨視察 台湾台南市：成功大学シンポジウム参加 台湾台南市：東ソー・クオーツ(株)視察研修 台湾台南市：台南市立図書館視察 台湾台南市：新光三越にて山形市観光物産プロモーション視察開会式参列																			
日 程	令和1年11月12日(火)～令和1年11月16日(土)																			
視 察 先	台湾台北市：台北市日本台湾交流協会 台湾台南市：台南市政府 台湾台南市：カルフルスーパーマーケット 台湾台南市：遠東百貨 台湾台南市：成功大学 台湾台南市：東ソー・クオーツ(株) 台湾台南市：台南市立図書館 台湾台南市：新光三越にて山形市観光物産プロモーション																			
支 出 内 訳	支出額合計 <u>189,200 円</u>																			
	<table border="0"> <tr> <td>1, 旅 費</td> <td><u>180,600 円</u></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和1年11月12日(火)～16日(土)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 国際線航空運賃   仙台～台北(往復)</td> <td>91,900 円</td> </tr> <tr> <td>・ 国内交通費(バス)   山形～仙台空港(往復)</td> <td>5,000 円</td> </tr> <tr> <td>・ 台湾における専用バス代金</td> <td>14,000 円</td> </tr> <tr> <td>・ 台湾新幹線   台北～台南(往復)</td> <td>10,500 円</td> </tr> <tr> <td>・ 宿泊費   14,800円 × 4日</td> <td>59,200 円</td> </tr> <tr> <td>2, 付随する経費</td> <td><u>8,600 円</u></td> </tr> <tr> <td>  ・ 添乗員同行費用</td> <td>8,600 円</td> </tr> </table>	1, 旅 費	<u>180,600 円</u>	内 訳		令和1年11月12日(火)～16日(土)		・ 国際線航空運賃 仙台～台北(往復)	91,900 円	・ 国内交通費(バス) 山形～仙台空港(往復)	5,000 円	・ 台湾における専用バス代金	14,000 円	・ 台湾新幹線 台北～台南(往復)	10,500 円	・ 宿泊費 14,800円 × 4日	59,200 円	2, 付随する経費	<u>8,600 円</u>	・ 添乗員同行費用
1, 旅 費	<u>180,600 円</u>																			
内 訳																				
令和1年11月12日(火)～16日(土)																				
・ 国際線航空運賃 仙台～台北(往復)	91,900 円																			
・ 国内交通費(バス) 山形～仙台空港(往復)	5,000 円																			
・ 台湾における専用バス代金	14,000 円																			
・ 台湾新幹線 台北～台南(往復)	10,500 円																			
・ 宿泊費 14,800円 × 4日	59,200 円																			
2, 付随する経費	<u>8,600 円</u>																			
・ 添乗員同行費用	8,600 円																			

# 【日 程】

日時	月日	都市・場所	発着	交通機関	時間	スケジュール	宿泊地
1	令和元年 11/12 (火)	山形市役所 仙台空港 台北空港 (桃園)	発着	専用バス BR-117 専用バス	12:30 16:15 19:30	市役所より専用バスで仙台空港へ 仙台発 台北着  夕食：市内レストラン  <div style="text-align: right;">食事：朝×・昼×・夕○</div>	(台北) 王朝大酒店 (住所) 台北市 敦化北路100号
2	11/13 (水)	台北 台南	発着	専用バス 新幹線 829号 専用バス	10:00 13:11 15:13	公益財団法人日本台湾交流協会にて台湾概況について研修 新幹線にて台南市へ  ○台南市長への表敬訪問(18:30～17:00) ○台南市主催歓迎晩餐会(18:30～20:30)  <div style="text-align: right;">食事：朝○・昼○・夕[晩餐会]</div>	(台南) 台南 ランディス ホテル (住所) 台南市中西 区 西門路一段 660号
3	11/14 (木)	台南		専用タクシー (別払い)	終日	9:55 カルフールスーパーマーケット視察・研修 11:00 遠東百貨視察 (弘前市リンゴ物産展視察・開幕式典参加) 14:00 成功大学「台南市與山形市的「都市」魅力再発見」 シンポジウムに参加 (松尾剛次山形大学名誉教授による「都市山形と最上 温光」の講演) 15:00 東ソー・クォーツ株式会社視察・研修 (井上元一取締役執行委員・ <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span> による 研修と工場見学) 16:30 台南市立図書館視察 (山形市紹介特設ブース・陳宜君国際関係科長案内)  夕食：市内レストラン  <div style="text-align: right;">食事：朝○・昼○・夕○</div>	(台南) 台南 ランディス ホテル (住所) 台南市中西 区 西門路一段 660号
4	11/15 (金)	台南 台北	発着	専用バス 新幹線 1646号 専用バス	午前中 13:48 15:36	○「山形市観光物産プロモーション」視察開会式参列 新光三越にて 新幹線にて台北市へ 台北着  夕食：ホテルレストラン  <div style="text-align: right;">食事：朝○・昼○・夕○</div>	(台北) 王朝大酒店 (住所) 台北市 敦化北路100号
5	11/16 (土)	台北空港 (桃園) 仙台空港 山形市役所	発着	BR-118 専用バス	10:15 14:25 16:40	台北発 仙台空港着 山形市役所着  <div style="text-align: right;">食事：朝○・昼 機内・夕×</div>	

※ 宿泊ホテル早朝出発の夜朝食無し  
(台北空港に8:30前に到着予定)

2019年10月1日

## 旅行費用見積書

**佐藤 清徳 様**

この度はお見積りご依頼を賜り、誠にありがとうございます。  
見積りを提出させていただきますので、宜しくお願ひ申し上げます。

観光庁長官登録旅行業第127号(社)日本旅行業協会正会員  
**山新観光株式会社**  
 〒990-0047 山形市旅館町2丁目山形メディアタワー  
 TEL: 023-622-8321/FAX: 023-624-8747

代表取締役社長 園井 富彦

担当: [REDACTED]

- 事業名：台南市への市民訪問団
- 期間：2019年11月12日(火)～16(土)4泊5日

項目	単価(円)	内容
国際線 航空運賃 仙台～台北(往復) エバー航空便利用	91,900	1、燃油サーチャージ 2、台北空港税国際観光旅客税 3、航空保険 4、出入国書類作成料 以上を含む
国内交通費 貸切バス代金 山形～仙台空港(往復)	5,000	
台湾における専用バス代金	14,000	
台湾新幹線(台北～台南:往復)	10,500	
宿泊代金:11/12・15 2泊 (サービス料・税込)	37,000	台北 王朝大酒店 (シングル部屋利用)
宿泊代金:11/13・14 2泊 (サービス料・税込)	37,000	台南 ランディスホテル (シングル部屋利用)
食事代金	20,500	朝食3、昼食3、夕食3
添乗員同行費用	8,600	
旅行代金合計金額(円)	224,500	

視 察 報 告 書

様式6

令和 1 年 11 月 16 日

山形市議会議長様

議員名

佐藤 清徳



下記のとおり、視察が終了したので報告します。

期 間	令和1年11月12日(火)～令和1年11月16日(土)
視察先	台湾台北市：台北市日本台湾交流協会 台湾台南市：台南市政府 台湾台南市：カルフルスーパーマーケット 台湾台南市：遠東百貨 台湾台南市：成功大学 台湾台南市：東ソー・クオーツ(株) 台湾台南市：台南市立図書館 台湾台南市：新光三越にて山形市観光物産プロモーション
視察用務	台湾台北市：台北市日本台湾交流協会にて台湾概況について 台湾台南市：台南市長への表敬訪問 台湾台南市：カルフルスーパーマーケット視察研修 台湾台南市：遠東百貨視察 台湾台南市：成功大学シンポジウム参加 台湾台南市：東ソー・クオーツ(株)視察研修 台湾台南市：台南市立図書館視察 台湾台南市：新光三越にて山形市観光物産プロモーション視察開会式参列
視察先面会者	台南市政府 黄偉哲市長、王時思副市長：日本台湾交流協会 カルフル：遠東百貨：成功大学 東ソー・クオーツ(株)：台南私立図書館
視察概要 及び所見	【台湾台北市：台北市日本台湾交流協会にて台湾概況について】 台湾の人口は約2,359万人(日本の約5分の1)、面積は約36,197㎢(九州とほぼ同じ)。在留邦人は約18,700人で日系企業の拠点数は約1300に及ぶ。日本人の訪台者は約197万人で台湾人の訪日者は約2.5倍の約476万人。日台間の定期旅客便は636便/週あり、定期航空路線は31路線。日本以上に少子高齢化が問題で、出生率は1.06人で日本の2倍のスピードで高齢化が進んでいる。政治は現在、民進党の蔡英文氏が総統の座についているが、来年早々に総統選挙が控えており、国民党の韓国瑜高雄市長と激しい選挙戦となっている。経済は今後順調に推移していくと見込まれている。課題は、輸出・半導体産業・中国への依存度が高い点。大規模なインフラ計画を発表し、鉄道・水環境・都市等の建設による内需拡大で安定成長を目指す。主要な貿易相手国は中国、米国、日本、韓国であるが、米中の貿易摩擦の影響が懸念される。貿易品目の特徴として、輸出・輸入共に機械及び電気設備の占める割合が大きい。中でも半導体等が含まれる電子部品のシェアが大きい。日系企業の台湾への投資、ビジネス展開している企業は500社以上に及ぶ。最近の傾向として、サービス関連が増加傾向にある。コンビニエンスストアは1万店舗を超える。飲食業も数多く進出している。回転寿司は人気があり、どこも行列が出来ている。日本食レストランは急激に増加している。 台湾(中華民国)と中国(中華人民共和国)は微妙な関係があり簡単に解決出来る問題でもないが、総じて台湾の人達は皆親日的である。友好的な隣国として更なる交流が深まればと思う。

## 視察概要

## 及び所見

## 【台湾台南市：台南市長への表敬訪問】

台南市と山形市の友好関係は1964年(昭和39年)、故大久保伝蔵元山形市長が全国に先駆けて台湾との民間交流を促進したことがきっかけとなった。93年には山形商議所と台南市進出口商業同業公会在姉妹関係の盟約を締結。2017年に両市の間で友好協定が結ばれている。市庁舎に到着すると、台湾の旗、台南市旗と並んで山形市旗が掲揚されていた。こうした事例はこれまでになく、最大限の歓迎の意を示すものとの事だった。これまでの交流で築き上げてきた強い絆や信頼関係が表れていた。歓迎式典では、台南市進出口商業同業公会、金城国民中野球チーム他の方々が出迎えてくださり、会場では地元の菓子や果物等でもてなしを受けた。黄偉哲台南市長から歓迎のご挨拶に続いて、佐藤孝弘山形市長のお礼の挨拶があり、まず市長同士が仲良くすることが市民同士、市同士そして国同士が仲良くなることにつながると強調された。より一層の市民交流の深化に向けて、友好親善を深めていきたい。

## 【台湾台南市：カルフルスーパーマーケット視察研修】

台南市内にある大型スーパーマーケットのカルフル安平店にて店舗マネージャーより、現況及び台南市民の消費動向の説明を受ける。カルフルはフランスに本社を置き、世界各地にスーパーマーケットチェーンを展開している。台湾には110以上の店舗がある。カルフル安平店は大型店で、日本のイオンといったところ。生鮮食料品から衣料品、雑貨、家電製品に至るまでとにかく品揃えが豊富で品数も多い。最近では酒類の消費量が増加傾向で、特にワインが人気で、売り場の大きなスペースにかなりの数の様々なワインが所狭しと並べられていた。台湾では「買2送1(2つ買えば1つサービス)」といったコーナーがあり、お得でおすすめである。気軽に行けて何でも揃っている地元の人や観光客に便利なスーパーとして愛されている。驚いたのは、日本のメーカーのビールと発泡酒の値段。アサヒスーパードライ350mlが約120円でアサヒ糖質0 350mlが約130円で金麦350mlが約170円。台南市の中心部に10店舗ほどのカルフルが営業しているが、山形市の中心部にも大型スーパーがあれば中心市街地の賑わいや活性化につながるのだが。

## 【台湾台南市：遠東百貨視察】

台南市にある大型デパートの遠東百貨において、2017年に山形市が台南市と友好協定を締結した時期とほぼ同じ時期に友好協定を結んでいる弘前市の「弘前市物産展」を視察。物産展のブースに青森産のりんごが山のように並べられ、他の食品や民芸品・工芸品も数多く陳列されていた。14日から28日までの開催だが、多くの来場者が見込まれている。りんごは日本が台湾に輸出している食品・農産物の中で第一位の品目である。青森産のりんごは人気が高い。また、物産展の開幕式典に山形市長、山形市議団が来賓として参加した。山形にもさくらんぼやラフランス等美味しい果物が豊富であり、米、酒類、民芸工芸品等々をPRしていくために弘前市のイベントや取組を参考にしたい。

## 視察概要

## 及び所見

## 【台湾台南市：成功大学シンポジウム参加】

国立成功大学において、「台南市與山形市 的「都市」魅力再発見」と題するシンポジウムに参加。学生、関係者合わせて50名ほどの人数。松尾剛次山形大学名誉教授による「都市山形と最上義光-山形の魅力再発見」の講義を受ける。2017年に友好協定を結び、2018年には台湾から14万人ほどの観光客が山形県に訪れて頂いている。今後も永続的に発展的に友好関係を築いていくためには、両市の魅力をさらに深く知りあっていく必要がある。ということから、今回は都市山形と戦国大名最上義光にスポットを当て講義された。台南市も山形市も城郭都市という共通点があることから、山形藩の初代藩主最上義光の拠点が現在の山形市に築かれた山形城。山形市は14世紀半ばから都市作りが始まったが、16・17世紀に活躍した最上義光によって、山形城を中心にして現在の山形市の基礎が作られた。こうした歴史を知って山形市を知ってもらえたら・・・。

熱心に耳を傾ける学生たちが印象的だった。台南市の若者がもっともっと山形を知ってもらい、山形市の若者たちと共に両市の友好交流の中心になっていくことを望む。

## 【台湾台南市：東ソー・クオーツ株式会社視察研修】

東ソー・クオーツ株式会社が100%出資会社の東曹石英科技股份有限公司で、高橋克文総経理と山形から來台された井上元一取締役より研修及び工場見学する。東ソー・クオーツ(株)は前身の日本石英硝子(株)が1936年に日本で初めての石英ガラスメーカーとして設立。以来、一貫して石英ガラスの加工に携わり、製品の製造、販売をしてきた。1999年に台南石英科技(股)設立をし台湾に進出。2018年に現社名に変更。従業員数は125名。東ソー・クオーツ台南はTSMC、ウインボンド、マイクロン等の重要顧客と先端装置用石英パーツの取引をしており、更なる拡販を計画している。海外の重要な製造拠点として、今後も成長が期待される。研修の後、工場見学。石英ガラスの製品製造に関わる職人のプロフェッショナルさが伝わってきた。山形から世界へ、技術力の高さを今後も示してもらいたい。

## 【台湾台南市：台南市立図書館視察】

本を積み重ねたような外観が目を引く台南市立鹽埕図書館は、屋内の展示スペースもモダンな作りで、2階への階段でも自由に読書が出来るような作りをしており、とてもユニークで楽しめる図書館である。視察当日は、展示スペースに山形コーナーが設けられており、山形台南両市が関連書籍等を贈り合う図書館交流事業で、山形市が寄贈した本やパンフレット等山形関連グッズが多数展示されていた。持ち帰り可能な観光パンフレットは直ぐ無くなるほどで、山形に興味を持っている市民は多いようだ。互いの市が定期的に交流を持てるようなイベント企画を考え、継続出来るよう取組んでいきたい。

<p>視察概要 及び所見</p>	<p>【台湾台南市：新光三越にて山形市観光物産プロモーション視察開会式参列】 山形市が昨年に引き続き、百貨店の新光三越台南新天地において、観光物産プロモーションを展開。12月2日まで開催される日本商品展で、山形の特産品を展示、販売している。また、今回初めて山形の人気ラーメン店と山形のソウルフードどんどん焼きの人気店が出店し、山形の味を提供している。視察日に歓迎セレモニーが開催され、オープニングにはミス花笠の二人が花笠踊りを披露し会場を盛り上げた。台南市の王時思副市長が参加され、佐藤孝弘市長と一緒に各ブースを回り、現地の報道陣や来店客を前に山形を大いにPRした。 山形の食文化をはじめ、歴史や文化、蔵王・山寺の自然等々、台南市民に広く理解を深め山形の魅力を更にPRし続けて交流活動を展開していきたい。</p>





# 台南市與山形市的「都市」魅力再發現

## —關注歷史與文化—

### 企劃書

日期：2019年11月14日（四）13:20~17:10

地點：國立成功大學文學院修齊大樓 26302（光復校區）

主辦單位：國立成功大學文學院、社團法人台南市台日友好交流協會

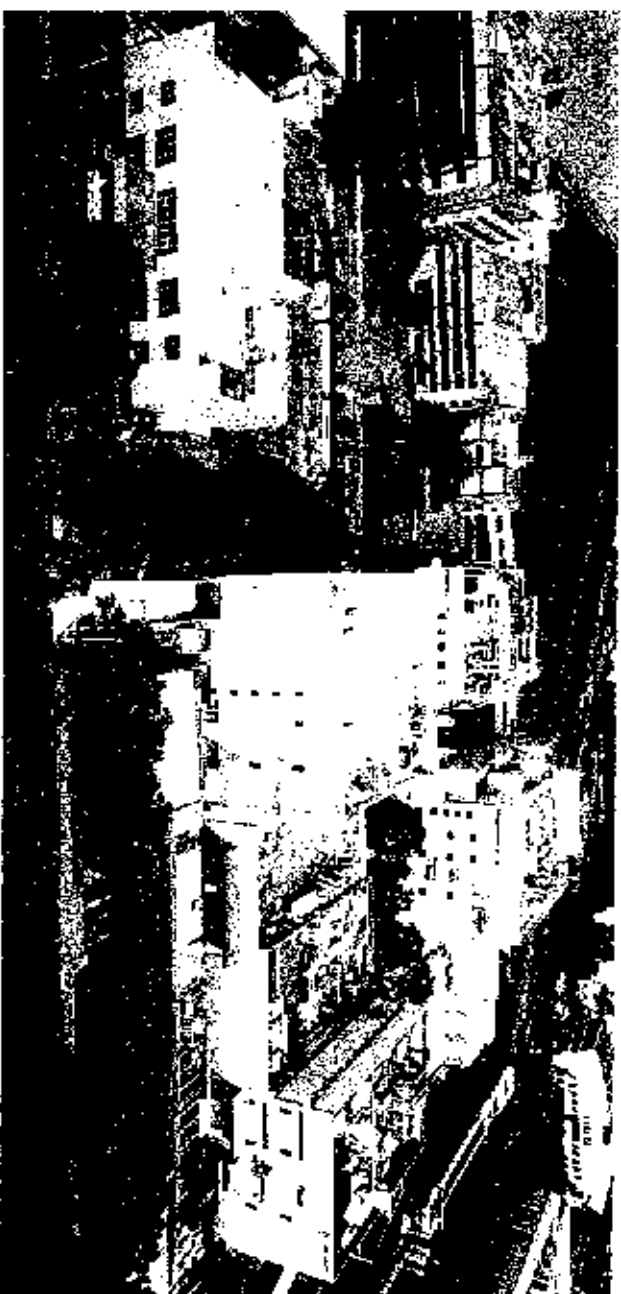
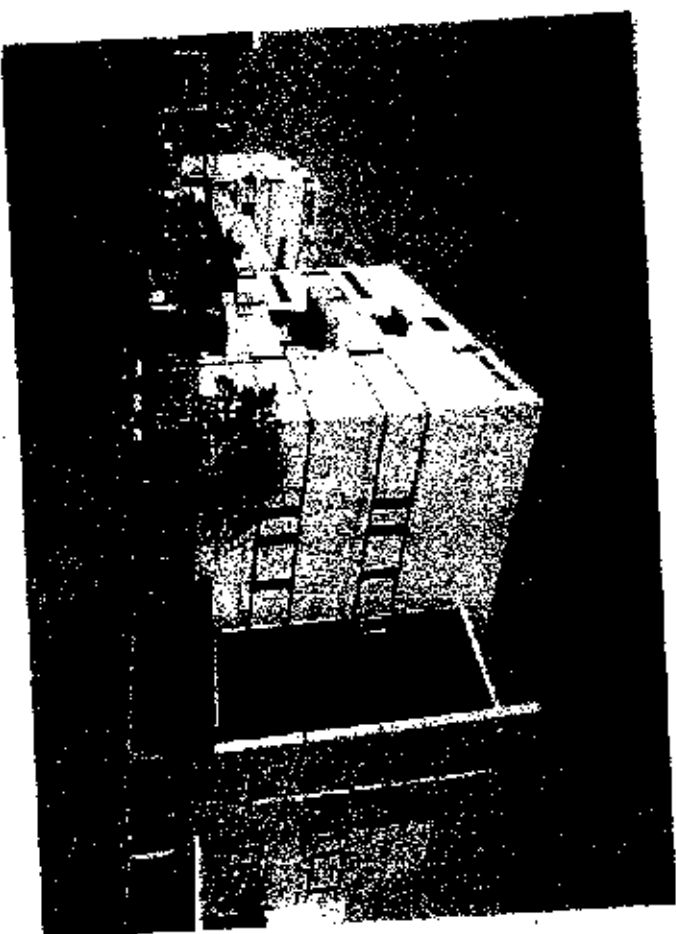
協辦單位：日本山形大學都市・地域學研究所、社團法人日台政策研究所



# TQT

## 概要説明

2019/11/14



政務活動費支出報告書

支出番号NO.

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和2年3月27日 支出								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出額			¥	2	7	2	8	0	0
要請-陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	株式会社 誠文堂印刷								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										

支出内容

広報誌の印刷製本に要する経費

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。  
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領収書別紙添付

領 収 書 貼 付 用 紙

No. 24465

領 収 証

佐藤 清徳 様



金 額	15,000円
-----	---------

現金	○
小切手	
手形	
振込	
用 紙	

但し 本収入印紙

(内、消費税 3,000円を含まず)

上記の金額正に領収致しました

令和 3 年 3 月 27 日

株式会社 誠 文 堂 印 書 館

〒990-0043 山形市本町一丁目  
 TEL 023-632-2910  
 FAX 023-632-2912  
 E-mail: seibun dou pei window@sjp

取  
込  
留  
印

※金額を訂正したものは印取扱いのないものは無効となります。



※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

# 御 見 積 書

令和 3 年 3 月 16 日

佐藤清徳事務所 殿

下記の通り御見積り申し上げます。

金額	¥	2	7	2	8	0	0
----	---	---	---	---	---	---	---



美の伝達に定評ありのせて

株式会社 誠文堂 印刷  
代表取締役 希 龍 昇

山形市本町一丁目7番50号  
TEL (023) 632-2910代  
FAX (023) 632-2912  
E-mail: seibundoup@windocn.ne.jp



但し

品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
広報紙 A4 4P 4X2 コーﾄ70kg使用 2ツ折	8,000	部	31	248,000	
小 計				248,000	
消 費 税 (10%)				24,800	
合 計				¥272,800	

摘 要

見積有効期間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

山形市議会議員 佐藤 清徳

やまがた 

Vol.01

2020.03.27

# きよのり通信

発行責任者：佐藤 清徳 〒990-0031 山形市十日町一丁目8-2-1201



昨年4月の山形市議会議員選挙において、皆様よりご付託を頂き初当選を果たすことが出来ました。皆様のあたたかいご支援とご協力を頂戴しました。誠にありがとうございました。5月より新人議員として、微力ながら精一杯戦いを全うしているところでございます。初めての議会、初めての一般質問等々、全てが初めてのことばかりで、毎日が勉強の日々の中忙しく働いて参りました。更に、昨年は議会の合同合同で、7月の参議院選挙、9月には市長選挙と慌ただしい流れの中で少しずつではございますが成長することが出来たように思います。これからも、30年間に及ぶサラリーマンの経験を活かし、市民の皆様生の声を市政に届けて参ります。市民目線で市民の皆様と共に、より良い街づくり、住みやすい魅力ある街づくりの実現に向けて、全力で取り組んで参る所存でございます。

さて、山形市は令和2年度新たな「基本構想及び山形市発展計画2025」が示されます。佐藤孝弘市長の2期目となり、新たな山形市の発展に向け歩みを加速して行きます。私も一市議会議員として議員の立場からサポートをしつつ、私なりの提案をさせて頂きながら務めを果たして参ります。

議員2年目となる令和2年、より一層のご指導ご鞭撻、そしてあたたかいご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

山形市議会議員 佐藤 清徳

令和元年6月

# 定例議会

## 佐藤清徳

### 主な一般質問内容

**Q** 山形駅前の再開発事業を実現する過程で、懸念されるのはどのようなものか。

**A** 関係する地権者は集約されたが、地権者との再開発事業への合意形成が課題となっている。引き続き、意見交換を行い、山形の玄関口にふさわしい魅力ある施設整備の実現に向け、努力していく。

**Q** 霞城セントラル西側交差点から山形テルサまでの道路を定期的に歩行者天国とし、青空マーケットなどの企画を開催することで、駅西エリアの活性化を図ってはどうか。

**A** 周辺沿線の商業施設や住民の承諾、警察との協議や各交通期間などとの調整が必要となるが、提案の企画も含め、駅西エリアの活性化に資する利用方法を検討していく。

**Q** 文化創造都市の拠点として再整備される山形まなび館周辺のまちづくりを、どのように考えているのか。

**A** 学生を含む若い世代が居住・定住しやすいエリアを構築するなど、山形まなび館を拠点とした周辺エリアと中心市街地の活性化につなげたいと考えている。

**Q** 都市計画道路旅籠町八日町線の整備工事の進行状況と、今後のスケジュールはどうか。

**A** 市事業の十日町工区は、令和5年度までの事業認可を取得し、事業を進めている。県事業の七日町工区は、元年度末の完成を目標に整備が進められている。本町工区は精力的に用地買収が行われているが、現時点で完成の時期は示されていない状況である。

**Q** 不登校児童生徒への対応と、未然に防ぐ対策はどうか。

**A** アンケートの実施や教育相談員などを継続的に活用し、不登校の未然防止に努めるとともに、教職員の指導力向上に努め、適応教室や民間の学びの場など、関係機関と連携を深めながら、不登校児童生徒の自立を育んでいく。

**Q** 県体育館と県武道館の代替施設に関する県との協議状況や、今後の見通しはどうか。

**A** 平成30年、県知事へ重要事業要望を行っていた。令和元年も強く要望するとともに、市内への新たな施設整備について、引き続き協議を行い、できるだけ早く今後の具体的な方向性を見出ししていく。

**Q** 高校球児の甲子園での活躍は、地域の活性化にもつながっている。市内の高校野球のレベルアップに向けた、さらなる強化策を、県や県高等学校野球連盟に働きかけてはどうか。

**A** 本市では、県外から指導者を招聘し、中学校野球指導者への技術指導や、市内中学校野球部の選抜選手を対象にした冬期間の基礎技術講習会などを行っている。今後も、野球をはじめとするさまざまなスポーツの競技力向上を図り、本市スポーツの振興と地域の活性化につなげていく。





# 視察 研修



**1 総務常任委員会1班  
行政視察 (7/9~11)**

富山県富山市  
: 公共交通施策について

石川県金沢市  
: 公益財団法人金沢芸術創造財団の運営について

長野県佐久市  
: 移住・定住施策、強縁交流について

**2 山形市議会新翔会  
行政視察 (9/11~13)**

福岡県福岡市  
: 九州PPPセンター事業概要について

福岡県うきは市  
: 道の駅うきは事業概要について

佐賀県鳥栖市  
: 九州国際直粒粒子線がん治療センター事業概要について

**3 七日町商店街振興組合・  
中心街議員連盟  
行政視察 (10/2~3)**

福岡県北九州市  
: 市民センターの活用について

山口県周南市  
: 公民館が市民センターへ



**4 市長と行く台南市訪問団  
視察・山形市のPR (11/12~16)**

台湾台北市  
: 台北山日本台湾交流協会にて台湾概況について

台湾台南市  
: 台南市長への表敬訪問  
: ガルワールスーパーマーケット視察研修  
: 台南市立図書館視察  
: 随員ツアーツアー台湾「視察研修」  
: 新光三越にて山形市観光物産プロモーション視察開会式参列など

**5 山形市議会新翔会  
研修 (11/26~27)**

総務省  
: 自治体間の連携について  
(遊樂中核都市圏構想)

厚生労働省  
: 水道事業における広域連携・官民連携の推進について

総務省  
: マイノリティを活用した消費活性化策について

**6 地方議員のためのリーダーシップ  
セミナー参加 (2/4~5)**

文部科学省  
: 新学習指導要領におけるプログラミング教育の充実について  
: 新学習指導要領における外国語教育の充実について  
: 学校における働き方改革と改正給付法について

セミナー  
: 令和時代 どう生きる日本  
: 首長を誇らせる街問のコツ



# 佐藤清徳 \*プロフィール



それぞれ  
世代は違っても、  
地元山形を思う  
気持ちは一つです!

## + 略歴 +

- ・昭和38年4月6日生まれ
- ・山形県立山形南高等学校卒業 (32F卒)
- ・昭和55年度 甲子園第62回大会出場
- ・東北マツダ (旧マツダモーターズ山形) 入社  
山形・宮城エリアにて店長を歴任
- ・平成27年度 山形市立第一中学校 PTA副会長
- ・平成28年度 山形市立第一小学校 交学会会長
- ・平成28年度 山形市PTA連合会 幹事
- ・平成31年4月 山形市議会議員選挙初当選

## + 現職 +

### 議会関係

- ・総務常任委員会委員
- ・議会執行部常務委員
- ・山形市環境審議会委員
- ・森・林業活性化推進議員連盟委員
- ・スポーツ振興山形市議会議員連盟幹事
- ・山形市議会中心街議員連盟委員
- ・山形市議会観光振興議員連盟委員
- ・山形市宅地建物等対策議員連盟委員
- ・山形市議会生活福祉・子育て議員連盟委員
- ・山形市議会食糧立地確保・国産農議員連盟委員
- ・山形市高齢者福祉支援議員連盟委員

### その他

- ・山形市立第一中学校PTA 副会長
- ・山形南高32F卒同期会 会長
- ・山形南高野球部OB会 幹事
- ・保証司 (山形地区 第一分会)

3月

# 定例議会トピックス

## ① 令和2年度当初予算成立

一般会計予算 952億9,100万円  
(前年比+8.77億円+0.9%増)

(特別会計・企業会計を含めた予算総額)  
1,888億8,369万円 (前年比+1.1%増)

- ・市債発行額: 79億4,950万円 (+6.2%)
- ・市債年度末残高: 1,040億4,937万4千円 (+0.5%)
- ・自主財源比率: 51.3% (△1.7%)

## ② 「健康医療先進都市」に向けて

- ・「SUKSK (スクスク) の生活」の取組推進  
(推定食塩摂取量検査の実施など)
- ・健康増進ウォーキングロード及び  
サイクリングロード整備

## ③ 健やかな子どもの育成

- ・市立小・中学校タブレット端末の導入  
(令和2年度は4,200台導入)

## ④ 山形市発展計画2025 (令和2年度~6年度) 策定

### 基本方針

- ・健康でいきいきと暮らせるまちづくり
- ・持続的発展が可能な希望あるまちづくり
- ・発展計画を推進するための共通基盤づくり

## ⑤ 山形連携中核都市圏の形成に向けて

- ・6市6町による連携中核都市圏ビジョン策定

## 予告

6月定例議会において  
2回目の一般質問が決まりました。  
ぜひ傍聴にお越しくださいませ。



## 山形市議会ホームページ 議会中継

山形市議会のインターネット生中継や会議結果が  
ご覧いただけます。

アクセスはこちらから /

やまがた市議会

検索

<http://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/gikai/>



## 政務活動費支出報告書

支出番号NO.

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和2年 3月 30日 支出							
調査旅費	<input type="checkbox"/>									
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出額			千	5	8	8	0	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>									
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	日本郵便株式会社							
資料購入費	<input type="checkbox"/>									
人件費	<input type="checkbox"/>									
事務所費	<input type="checkbox"/>									
通信・交通費	<input type="checkbox"/>									
支出内容										
<p>広報紙郵送に要する経費</p>										
<p>【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。</p>										
領収書別紙添付										

領収書貼付用紙

領収書  
佐藤清徳様

【販売】 84円普通切手	84円 700枚	¥58,800
小計		¥58,800
課税計(10%) (内消費税等)		¥0
非課税計		¥58,800
合計		¥58,800
お預り金額		¥60,000
おつり		¥1,200

印紙税申告納  
付につき廻町  
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社  
東京都千代田区大手町2-3-1  
取扱日時：2020年3月30日 9:38  
担当：[REDACTED]  
発行No. 200330J0345 端N12箱03  
連絡先：山形中央郵便局  
TEL:0570-943-561

**お年玉当せん番号発表!!**  
特別は年度2020オリンピックにご賛助(住付寄付金)  
日本郵政、2020年3月24日(水)午後1時00分より発表

発表期間	発表はこぎら
2020年7月20日(水)まで	

1階：国際センター  
〒100-8792 東京都千代田区大手町2-3-1  
2階：お年玉当せんセンター  
3階：お年玉当せんセンター



※ 重ならないように貼付してください。  
※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

## 政務活動費支出報告書

支出番号NO.


研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和1年 12月 5日 支出								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額			¥	1	4	0	5	8	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出先	マツダ電気販売(株)								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
支出内容											
<p>ノートパソコンの購入に要する経費</p> <p>・事務所に既存のパソコンがあるため、政務活動専用で使用するノート型のパソコンを購入</p>											
<p>【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。</p> <p>○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。</p>											
領収書別紙添付											

領 収 書 貼 付 用 紙

**領 収 書**

佐藤 貴雄 殿

金 額	1	2	0	5	8	0	円
-----	---	---	---	---	---	---	---




内 訳

品 名	数 量	単 価	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額
1200580			1	2	0	5	80
消 費 税			1	2	0	5	80
計			1	2	0	5	80


上記の通り領収致しました。

令和 〇年 〇月 〇日



**マツダ電気販売株式会社**  
〒090-0043 山形市本町1丁目2番21号  
電話 (023) 642-3350代

係 印
-----





※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

## 政務活動費支出報告書

支出番号NO.

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和2年3月2日 支出								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額				¥	6	5	7	8	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出先	マツダ電気販売 株式会社								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
支出内容 デジタルカメラの購入に要する経費											
【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。											
領収書別紙添付											





## 政務活動費支出報告書

支出番号NO.

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和2年3月27日 支出								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額				¥	3	8	2	5	2
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	山新販売株式会社								
資料購入費	<input checked="" type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
支出内容											
新聞の購入に要する経費 (3,394円×8ヶ月+3,700円×3ヶ月=38,252円)											
【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。											
領収書別紙添付											



政務活動費支出報告書

支出番号NO.

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和2年3月30日 支出								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額					¥	7	5	4	8
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	聖教新聞販売店 井上孝行								
資料購入費	<input checked="" type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										

支出内容

新聞の購入に要する経費  
(1,887円×4ヶ月=7,548円)

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。  
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領収書別紙添付

領収書貼付用紙

領収証

佐藤 清徳

様

No. \_\_\_\_\_

★ 7,548

但 領用紙(別紙)の記載事項を参照してください

2020年 3月 20日 上記正に領収いたしました

内 訳

売上金額	
消費税額等(9%)	

取 入 紙 印  
023 023 023

〒990-0832 山形市城西町五丁目3-12  
**聖教新聞販売店**

井 上 孝 行  
 電話 (023) 645-0028

※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

政務活動費支出報告書

支出番号NO.

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和 2年 2月 8日 支出								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額				¥	5	5	0	0	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	(株)船山書店								
資料購入費	<input checked="" type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
<p>支出内容</p> <p>ゼンリン住宅地図 山形北・南 (バインダー版)の購入に要する経費          ・陳情、要望書等で活用          ・空き家状況の把握 等</p>											
<p>【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。          ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。</p>											
<p>領収書別紙添付</p>											

領 収 書 貼 付 用 紙



佐藤清徳

山形市香澄町一丁目5番10号

R.2 2 8

船山書

TEL623-2780 FAX623-2781



55,000 - 10 75,000

山形市 南沢  
(18429-82)

2 27500 55000

55000

※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

## 政務活動費支出報告書

支出番号NO.

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和1年11月～令和2年4月 支出								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額				¥	2	3	3	1	5
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	KDDJ株式会社								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input checked="" type="checkbox"/>										
支出内容 携帯電話使用料（令和1年10月～令和2年3月分） $(7,757 + 8,004 + 7,093 + 7,532 + 7,020 + 9,225) \times 1/2 = 23,315$ 円											
【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。											
領収書別紙添付											



990-0031  
山形県山形市十日町1丁目8-2 ヴェルビエ十  
日町1201

佐藤 清徳 様

05 50000006#-17D-B6KX11X \*9500  
BS

### 支払証明書

証明書No. 0000000059

請求年月	請求額(円)	支払額(円)	残高(円)	支払年月日	備考
2015年 9月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2015年 10月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2015年 11月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2015年 12月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2016年 1月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2016年 2月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2016年 3月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2016年 4月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2016年 5月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2016年 6月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2016年 7月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2016年 8月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2016年 9月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2016年 10月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2016年 11月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2016年 12月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2017年 1月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2017年 2月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2017年 3月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2017年 4月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2017年 5月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2017年 6月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2017年 7月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2017年 8月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2017年 9月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2017年 10月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2017年 11月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2017年 12月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2018年 1月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2018年 2月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2018年 3月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2018年 4月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2018年 5月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2018年 6月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2018年 7月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2018年 8月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2018年 9月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2018年 10月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2018年 11月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2018年 12月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2019年 1月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2019年 2月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2019年 3月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2019年 4月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2019年 5月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2019年 6月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2019年 7月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2019年 8月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2019年 9月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2019年 10月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2019年 11月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2019年 12月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2020年 1月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2020年 2月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2020年 3月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分
2020年 4月	■■■■	■■■■	■■■■	*****	クレジット会社決済分

合計(クレジット会社決済分除く)	■■■■	■■■■	■■■■
合計(クレジット会社決済分)	■■■■	■■■■	■■■■



上記の料金は、領収済であることを証明いたします。  
 クレジットカードでお支払いのお客様は、ご契約されているクレジットカード会社へ上記料金のお支払いがない場合、  
 本証明書は無効となります。  
 2015年9月のご請求以降、ご請求を翌月以降に合算した場合も合算前の月を請求月として証明しております。





料金内訳書

<凡例>\*：税込または受取料金等、#：総額計算対象料金  
内訳に「+」がある項目は、「消費税等」「経費等」の計算対象外です。

KDDI株式会社

佐藤 清徳 様

ご請求コード：0828438640 | 発行日：2019年11月9日

●au電話料金

●合計

備考

ご利用項目	金額	内訳
	7,757	
<10月ご利用内訳>	7,757	
▼プラン利用料	5,590	
スーパーカケホ (V)		3,200
2年契約+家族割		-1,500
LTE NET		300
データ定額B (V)		5,000
auスマートバリュー		-1,410
▼オプション使用料	680	
電話きほんパック		300
故障紛失サポート		380
▼通話料/スーパーカケホ (V)	779	
通話料		5,560
SMS (Cメール) 送信料		39
スーパーカケホ (V) 割引額		-4,440
2年契約+家族割/通話料		-360
▼ユニバーサルサービス料	3	
▼消費税等 (10%)	705	

auお客様コード

対象家族間通話を全額割引します。  
1番号当たり 3円のご請求となります。  
10%消費税の課税対象額 7,052円

auご利用期間は2019年11月で23年 9ヶ月目です。  
データ利用量 (データ容量消費あり) 1.66GB

その他の回線

●合計

備考

ご利用項目	金額	内訳
<10月ご利用内訳>		

その他の回線

●合計

備考

ご利用項目	金額	内訳

その他の回線

●合計

備考

ご利用項目	金額	内訳

\*ユニバーサルサービス料は、日本全国における加入電話・公衆電話等の提供確保のため、NTT東・西日本に支払われるものです。



料金内訳書

<凡例> \*：税込または免税料金等、#：旧税率計算料金  
内訳に「+」がある料金は、「消費税等」「課税対象項」の計算対象です。

KDDI株式会社

佐藤 清隆 様

ご請求コード：0828433640 | 発行日：2019年12月10日 | 1頁

●au電話料金

●合計

円

備考

ご利用項目	金額	内訳	備考
	8,004		
<11月ご利用内訳>	8,004		auお客様コード
▼プラン利用料	5,590		
スーパーカケホ (V)		3,200	
2年契約+家族割		-1,500	
LTE NET		300	
データ定額5 (V)		5,000	
auスマートバリュー		-1,410	
▼オプション使用料	680		
電話きほんパック		300	
故障紛失サポート		380	
▼通話料/スーパーカケホ (V)	663		
通話料		4,320	
SMS (Cメール) 送信料		63	
スーパーカケホ (V) 割引額		-3,560	
2年契約+家族割/通話料		-160	対象家族間通話を全額割引します。
▼au国際/au世界サービス利用料	0		
世界データ定額利用料/免税		980*	ご利用回数 1回 (980円/回)
世界データ定額利用料割引/免税		-980*	au STARギフト特典
▼au世界サービス/LTE	375		
通話料/免税		175*	
SMS (Cメール) 送信料/免税		200*	
▼ユニバーサルサービス料	3		1番号当たり 3円のご請求となります。
▼消費税等 (10%)	693		10%消費税の課税対象額 6,936円

auご利用期間は2019年12月で23年10ヶ月目です。  
データ利用量 (データ容量消費あり) 2.13GB

その他の回線

●合計

円

備考

ご利用項目	金額	内訳	備考
<11月ご利用内訳>			auお客様コード

その他の回線

●合計

円

備考

ご利用項目	金額	内訳	備考

その他の回線

●合計

円

備考

ご利用項目	金額	内訳	備考

\*ユニバーサルサービス料は、日本全国にわたる加入電話・公衆電話等の提供確保のため、NTT東・西日本に支払われるものです。



料金内訳書

<凡例>\*：通信または施設料金等、\*\*：月額定額計算用料金  
内訳に「\*」がある料金は、「消費税等」「臨時増徴」の計算対象外です。

KDDI株式会社

佐藤 清徳 様

ご請求コード：0328438640 | 発行日：2020年1月10日 | 1頁

● a u 電話料金

● 合計

円

利用項目	金額	内訳	備考
	7,093		
<12月ご利用内訳>	7,093		a u お客様コード
▼ファン利用料	5,590		
スーパーカケホ (V)		3,200	
2年契約+家族割		-1,500	
LTE NET		300	
データ定額5 (V)		5,000	
a u スマートバリュウ		-1,410	
▼オプション使用料	580		
電話きほんパック		300	
故障紛失サポート		380	
▼通話料/スーパーカケホ (V)	36		
通話料		1,380	
SMS (Cメール) 送信料		36	
スーパーカケホ (V) 割引額		-940	
2年契約+家族割/通話料		-440	対象家族間通話を全額割引します。 1番号当たり 3円のご請求となります。
▼ユニバーサルサービス料	3		
▼その他	140		
各種ダイヤルサービス通話料		140	0570ナビダイヤル、0180テレドームなどの通話料です。
▼消費税等 (10%)	644		10%消費税の課税対象額 6,449円

a u ご利用月数は2020年1月で23年11ヶ月目です。  
データ利用量 (データ容量消費あり) 1.06GB

その他の目録

利用項目	金額	内訳	備考
<12月ご利用内訳>			a u お客様コード

その他の目録

利用項目	金額	内訳	備考

その他の目録

利用項目	金額	内訳	備考

・ユニバーサルサービス料は、日本全国における加入電話・公共電話等の提供確保のため、NTT東・西日本に支払われるものです。  
・BIGLOBEサービスのお問い合わせ：BIGLOBEカスタマーサポート インフォメーションデスク 0120-86-0962 (9時~18時)



料金内訳書

<凡例>+: 税込または消費税等、#: 国税等計算対象料金  
内訳に「\*」がある料金は、「消費税等」「課税対象額」の計算対象外です。

KDDI株式会社

佐藤 清雄 様

ご請求コード 0828438640 | 発行日: 2020年 2月 8日

● a u 電話料金

● 合計

円

ご利用項目	金額	内訳	備考
< 1月ご利用内訳 >	7,532		
▼プラン利用料	5,590		a u お客様コード
スーパーカケホ (V)		3,200	
2年契約+家族割		-1,500	
LTE NET		300	
データ定額5 (V)		5,000	
a u スマートバリュー		-1,410	
▼オプション使用料	680		
電話きほんパック		300	
故障紛失サポート		380	
▼通話料/スーパーカケホ (V)	426		
通話料		3,840	
SMS (Cメール) 送信料		6	
スーパーカケホ (V) 割引額		-3,300	
2年契約+家族割/通話料		-120	対象家族間通話を全額割引します。 1番あたり 2円のご請求となります。
▼ユニバーサルサービス料	2		
▼その他	150		
各種ダイヤルサービス通話料		150	0570ナビダイヤル、0180テレドームなどの通話料です。
▼消費税等 (10%)	694		10%消費税の課税対象額 6,848円

a u ご利用月数は2020年 2月で24年 0ヶ月目です。  
データ利用量 (データ容量消費あり) 1.00GB

【その他の目録

ご利用項目	金額	内訳	備考
< 1月ご利用内訳 >			a u お客様コード

【その他の目録

ご利用項目	金額	内訳	備考
-------	----	----	----

【その他の目録

ご利用項目	金額	内訳	備考
-------	----	----	----

\*ユニバーサルサービス料は、日本全国における加入電話・公衆電話等の提供確保のため、NTT東・西日本に支払われるものです。

\*BIGLOBEサービスのお問い合わせ先: BIGLOBEカスタマーサポート インフォメーションデスク 0120-86-0962 (9時~18時)



料金内訳書

<凡例>\* : 税込または免税料金等、\*\* : 旧税率計算対象料金  
内訳に「\*」がある料金は、「消費税額」「税込対象額」の計算対象外です。

KDDI株式会社

佐藤 清雄様

ご請求コード: 0828438640 | 発行日: 2020年 3月10日 | 1頁

● a U 電話料金		● 合計		備考	金額
ご利用項目	金額	内訳			円
< 2月ご利用内訳 >	7,020				
▼プラン利用料	5,590			a u お客様コード	
スーパーカケホ (V)		3,200			
2年契約+家族割		-1,500			
LTE NET		300			
データ定額5 (V)		5,000			
a u スマートバリュウ		-1,410			
▼オプション使用料	880				
電話きほんパック		300			
故障船失サポート		380			
▼通話料/スーパーカケホ (V)	110				
通話料		3,350			
SMS (Cメール) 送信料		30			
スーパーカケホ (V) 割引額		-2,860			
2年契約+家族割/通話料		-420		対象家族間通話を全額割引します。	
▼ユニバーサルサービス料	2				
▼消費税等 (10%)	638			10%消費税の課税対象額	6,382円
a u ご利用月数は2020年 3月で24年 1ヶ月目です。					
データ利用量 (データ容量消費あり) 0.91GB					

その他の回線

● 合計		備考	金額
ご利用項目	金額	内訳	円
< 2月ご利用内訳 >			

その他の回線

● 合計		備考	金額
ご利用項目	金額	内訳	円

その他の回線

● 合計		備考	金額
ご利用項目	金額	内訳	円

・ユニバーサルサービス料は、日本全国における加入電話・公衆電話等の提供確保のため、NTT東・西日本に支払われるものです。  
 ・BIGLOBEサービスのお問い合わせ先: BIGLOBEカスタマーサポート インフォメーションデスク 0120-86-0962 (9時~18時)



料金内訳書

<凡例>\*：税込または消費税金額、#：旧番号計課対象料金  
内訳に「\*」がある料金は、「消費税等」「随時対象課」の計課対象外です。

KDDI株式会社

佐藤 清徳 様

ご請求コード：0828438640 | 発行日：2020年 4月 8日 | 1頁

●au電話料金		●合計		備考	円
ご利用項目	金額	内訳			
	9,225				
< 3月ご利用内訳 >	8,225		auお客様コード		
▼プラン利用料	5,580				
スーパーカケホ (V)		3,200			
2年契約+家族割		-1,500			
LTE NET		300			
データ定額5 (V)		5,000			
auスマートバリュー		-1,410			
▼オプション利用料	680				
電話きほんパック		300			
故障紛失サポート		380			
▼通話料/スーパーカケホ (V)	525				
通話料		4,940			
SMS (Gメール) 送信料		45			
スーパーカケホ (V) 割引額		-4,240			
2年契約+家族割/通話料		-220		対象家族間通話を全額割引します。	
▼ユニバーサルサービス料	2				
▼その他	1,590				
各種ダイヤルサービス通話料		1,590		0570ナビダイヤル、0180テレドームなどの通話料です。	
▼消費税等 (10%)	838			10%消費税の課税対象額 8,387円	

\*uご利用月数は2020年 4月で24年 2ヶ月目です。  
データ利用量 (データ容量超過あり) 0.95GB

その他の回線		●合計		備考	円
ご利用項目	金額	内訳			
その他の回線					

その他の回線		●合計		備考	円
ご利用項目	金額	内訳			

その他の回線		●合計		備考	円
ご利用項目	金額	内訳			

\*ユニバーサルサービス料は、日本全国における加入電話・公共電話等の提供確保のため、NTT東・西日本に支払われるものです。  
BIGLOBEサービスのお問い合わせ先：BIGLOBEカスタマーサポート インフォメーションデスク 0120-88-0962 (9時~18時)

